

教科名【国語】

種目名【国語】

A 内容の選択（資料の新鮮度、内容のおさえ方、学習活動の多様性、個人差及び地域差への配慮）

東京書籍	三省堂	教育出版	光村図書出版
【資料の新鮮度】 ・キャラクターが話しながら事例を紹介し、説明している。 ・興味を引く題名が多い。 ・昔からある教材と新しい教材のバランスがよい。 【内容のおさえ方】 ・表現技法の説明が浅い。 ・文章の単元では「てびき」を使って授業が進められるが、自由度はあまりない。 【学習活動の多様性】 ・その単元で得る力について、2ページ使って詳しく説明している。 ・登場人物の特徴に多様性を感じる。 【個人差及び地域差への配慮】 ・単元名の下で、キャラクターが中心発問を言っている。最初に紹介するには結びつきが難しい発問もある。 ・振り返りの文章はわかりやすく示されている。主体的な評価に結びつく発問になっており、教員は指導しやすい。	【資料の新鮮度】 ・漫画形式で説明されている。 ・二次元コードがデジタル漢字/文法ドリルなどにつながる。 【内容のおさえ方】 ・重点項目が見やすいため、初任者教員でも指導しやすい。 ・毎単元で「語彙を豊かに」があり、様々なテーマで言葉の学びがある。 【学習活動の多様性】 ・複数の情報をまとめるような活動がある。 【個人差及び地域差への配慮】 ・解説が丁寧過ぎる部分がある。	【資料の新鮮度】 ・他社と異なる作品も多く、新鮮である。 ・新旧の教材がバランスよく配置されている。 ・目標と振り返りが明記されている。 【内容のおさえ方】 ・資料や説明が多く、自主学习に適している。 【学習活動の多様性】 ・SDGs、メディア論、AIなど、現代から近未来に関する作品が多く取り扱われている。 【個人差及び地域差への配慮】 ・内容が難しい教材も含まれている。力を付ける意味では非常によいが、学力に課題のある生徒には不向き。 ・学習内容のポイント、注意点など取り組むヒントが教材の事前にかかれている。	【資料の新鮮度】 ・目標と振り返りが明記されている。 【内容のおさえ方】 ・基本的な内容が確実におさえられている。 ・説明文や小説で重要になってくる学びのカギが多く示されていてわかりやすい。 【学習活動の多様性】 ・環境、情報、SDGsなど、現代の視点の作品が多い。 ・読書案内では各教科から部活動まで関連する様々なジャンルを紹介している。 【個人差及び地域差への配慮】 ・学習内容のポイント・注意点など、取り組むヒントが教材の後に書かれている。 ・要約の具体的なやり方等が記載されていない。

B 構成・分量（系統性、関連性、発達段階への配慮、精粗の程度、分量）

東京書籍	三省堂	教育出版	光村図書出版
【系統性】 ・単元ごとに記載内容の項目が同じで、1年間の学びとしてのつながりが感じられる。 ・大きなテーマで大まかに分けている。 【関連性】 ・現代作品との結びつきがある。 ・熊射殺等、現代社会の問題が資料とされている。 ・図書の単元では、アニメや映画と関連づけており、興味を引きやすい。 【発達段階への配慮】 ・デジタルコンテンツによって、授業内容が説明されたり、文法ゲームなどの課題につながったりする。 ・目標や振り返りなどが見やすい。 【精粗の程度】 ・語彙の学びが弱い。 【分量】 ・1年から古典の単元が多い。多様な作品に触れることができるが、内容があっさりしている。	【系統性】 ・読み方に関するような教材を関連して学ぶことができる。 【関連性】 ・演習問題などが多いとさらに学習が深まる。 ・様々なチャートが単元ごとにあり、授業支援ソフトを使用した思考の方法を深める授業ができる。 【発達段階への配慮】 ・色の違いで説明されているものもあるが、図によっては色が多すぎてわかりにくい。 【精粗の程度】 ・出てくる資料に最新の現代の問題を表したものが多く。 ・和歌と映画「言の葉の庭」等、現代作品を示しながらの学びもある。 【分量】 ・各学年適量である。	【系統性】 ・小説や物語が少ない。 ・項目の分類が明確でわかりやすい。 【関連性】 ・「論語」は3年ではなく2年の方が扱いやすい。 ・他教科との関連が20文字程度であり意義を感じない。 【発達段階への配慮】 ・説明は丁寧であるが、その解釈のみになってしまう可能性はある。 ・ユニバーサルデザインが意識されている。 ・学びの明確な視点が、教材前1～2ページで示されている。 【精粗の程度】 ・特記事項なし。 【分量】 ・総合的な量が多く、全てを取り扱うことは難しい。(約350ページ)	【系統性】 ・項目の分類が明確でわかりやすい。 ・知識・技能、思考・判断・表現の観点について、1年間でどのくらいの割合で学習するかがわかる。 【関連性】 ・他教科との関連が示されるのが巻頭2ページだけである。 ・図表を活用させるなど資料読み取りの工夫が見られる。 ・理科との関連性のあるものが多い。 【発達段階への配慮】 ・ユニバーサルデザインが意識されている。 ・学びの明確な視点が、教材後1ページで示されている。 ・情報に関する単元と読書関連ではSDGsとからめて展開している。 【精粗の程度】 ・書く分野では流れや目標を大きく載せており、見通しをもちやすい。 【分量】 ・総合的な分量は、他者に比べて少ないが、適量である。(約330ページ)

教科名【国語】		種目名【国語】	
C 表記・表現（文字、語句、語法、文体、記号、式、図形等の一貫性及び明確さ）			
東京書籍	三省堂	教育出版	光村図書出版
【一貫性】 ・説明の仕方や表し方、字体などが統一されている。 ・縦書きで統一されている。 ・ユニバーサルデザインに対応している。 【明確さ】 ・下の行数に、「5」「10」以外で「・」が入り、数えやすい。	【一貫性】 ・古典は親しみやすさを重視したのか、原文があまり載っていない。 ・領域別教材一覧が横書き。表自体はわかりやすい。 ・三学年通して内容の書き方のパターンに一貫性がある。 【明確さ】 ・「書く」作業の説明が不足している。例や思考方法がやや不明確。 ・毎単元で、①構造や内容を捉える、②読みを深める、③自分の考えを深める、④学びを振り返る、⑤学びを広げる、の一連の流れがある。	【一貫性】 ・文字が多く、説明が多い。古典では訳がない部分もあって理解させるには一定の技量が必要である。 ・本文の文字・行間（幅広め）が見やすい。 ・ユニバーサルデザインに対応している。 【明確さ】 ・図はあまりない。 ・新出漢字が大きな文字で取り扱われている。	【一貫性】 ・本文の文字が見やすい。 ・ユニバーサルデザインに対応している。 ・パステル調で統一されている。 【明確さ】 ・「論語」に現代語訳がついている。 ・古典に関する図や、学ぶための理由が少ない。
D 使用上の便宜（自主的・積極的学習、全体の内容構成）			
東京書籍	三省堂	教育出版	光村図書出版
【自主的・積極的学習】 ・「浦島太郎」など、生徒が知っている現代作品と古典の結びつきがある。 ・てびきの中の「広がる言葉」では、問題形式になっているため、単元に関連した問題を取り組みやすい。 【全体の内容構成】 ・巻末資料が充実している。 ・古典の有名作品もありつつ、生徒にも馴染みがあるような現代作家の作品を含んでいる。 ・8つの大きなテーマで構成されている。	【自主的・積極的学習】 ・ポイントや流れが明確で次に進めやすい。 ・教材文と自分の日常への結びつきがある。ヒロシマの「壁に残された伝言」において、「文字がどのような時に必要か」やSNS・看板・メモなどの例も入れる課題がある。 【全体の内容構成】 ・二次元コードの情報が充実している。 ・思考の方法の紹介があり、中心発問につながるような思考の手助けがある。	【自主的・積極的学習】 ・説明やヒントが多く、自主学習につながる工夫がある。 ・協働的学習のヒントが書かれている。 【全体の内容構成】 ・演習が少ない。 ・どの単元でも読み物教材があり、教科書中心に学ぶことができる。	【自主的・積極的学習】 ・学習項目が小さくまとめられており、自主学習につながる工夫がある。 ・情景、心情を表す一覧が語彙ブックとしてまとまっており、作品を作るときに役立つ。 【全体の内容構成】 ・構成がおさえられており、基本から応用まで確実に取り組むことができる。 ・「知識」と「思考」が関連付けられた構成となっており、言語の力の向上が見込まれる。また、評価項目が明確になっている。 ・春・夏・秋・冬と季節順になっている。
E その他特記事項			
東京書籍	三省堂	教育出版	光村図書出版
・資料が充実している。（要約のやり方が詳しく載っている。）	・作文活動を通して、「交流前」「交流後」などの変化があるのは良い。 ・学習の流れが非常に見やすい。 ・他者では1年で扱う「大阿蘇」が2年の教材になっている。 ・2年の「走れメロス」では、シラーの紹介があり学びを深めることにつながる。	・学びナビはうまく活用できれば効果的であるが、時数が足りない可能性もある。	・語彙例が、語彙ブックとしてまとめられている。一回り小さくなって閉じられており、紙も厚めである。

教科名【国語】

種目名【書写】

A 内容の選択（資料の新鮮度、内容のおさえ方、学習活動の多様性、個人差及び地域差への配慮）

東京書籍	三省堂	教育出版	光村図書出版
【資料の新鮮度】 ・新鮮さは特にないが、指導すべきところは網羅されている。 ・効果的なノートの書き方が明示されている。 【内容のおさえ方】 ・五十音図表が載っているため、平仮名を丁寧に書かせる工夫がある。 ・基本点画の筆使いがわかりやすい。 【学習活動の多様性】 ・特記事項なし。 【個人差及び地域差への配慮】 ・特記事項なし。	【資料の新鮮度】 ・文字に関わる職業の紹介がある。 ・練習の手本や説明がバランスよく配置されている。 【内容のおさえ方】 ・毛筆は、平仮名の書き方の解説がわかりやすい。 ・点画の接筆の仕方について、良い悪いが明示されていない。 ・筆づかいの技術アドバイスが短く具体的に記されている。 【学習活動の多様性】 ・日常生活、また改まった場面での書について言及されている。 【個人差及び地域差への配慮】 ・教科書だけで済むような練習欄が確保されている。	【資料の新鮮度】 ・効果的なノートの書き方が明示されている。 ・SDGs等に触れられる内容になっている。 【内容のおさえ方】 ・毛筆の筆遣いがわかりやすい。 ・書初め見本(2・3年)は楷書の手本がなく、選択の幅が狭い。 【学習活動の多様性】 ・書写の学習内容を生かせる資料が多い。 【個人差及び地域差への配慮】 ・左利き生使用の用具の置き方を二次元コードで確認できる。	【資料の新鮮度】 ・手書き文字のよさや地域特有の書体紹介など、授業と日常のつながりが明確で、具体的な事例とともに学べる。 【内容のおさえ方】 ・高等学校の内容との関連がある。 ・学年ごとの目標が題名下にあり、学びの段階がはっきりしている。 ・楷書、行書の比較が明示されている。 ・基本点画の筆使いがわかりやすい。 【学習活動の多様性】 ・行書などの身の回りの活用例がある。 ・文字の歴史や日常で使用される書体紹介がある。 【個人差及び地域差への配慮】 ・地域特有の書体の紹介が多数あり、個人差や地域差で学びの不便の差はないと考えられる。

B 構成・分量（系統性、関連性、発達段階への配慮、精粗の程度、分量）

東京書籍	三省堂	教育出版	光村図書出版
【系統性】 ・硬筆が少なく、演習がない。 ・1年～3年の学習内容が明確である。 【関連性】 ・各学年で構成されているため、他学年を視野に入れた指導ができる。 ・冒頭に小学校で学んだことを載せている。 【発達段階への配慮】 ・書き方の説明が最初しかない。 【精粗の程度】 ・特記事項なし。 【分量】 ・分量が少なく、実技的には物足りない。 ・硬筆の練習内容が少ない。	【系統性】 ・「学習のはじめに」の内容が充実している。 ・基礎・基本から書道へとつながるような知識項目も適切に配置されている。 【関連性】 ・使う場面など具体例を紹介している。 【発達段階への配慮】 ・見開き2ページで構成されており、学習しやすい。 ・筆脈についての説明を冒頭部におき、重要な内容だと意識できる。 ・ユニバーサルデザインに配慮した配色で、中心罫線などもある。 【精粗の程度】 ・特記事項なし。 【分量】 ・硬筆の練習内容がある程度確保されているため、副教材がなくとも問題ない。	【系統性】 ・1年～3年の学習内容が明確である。 ・毛筆と硬筆の内容が混在している。 ・ポップやポスター作成では細かく手順が載っている。 【関連性】 ・願書の書き方、職場体験の手紙の書き方など、国語以外で取り扱えるものも載っている。 【発達段階への配慮】 ・読みにくい漢字には振り仮名がついている。 ・完成例が充実している。 ・生徒がどのように学習するかわかりやすい。 【精粗の程度】 ・特記事項なし。 【分量】 ・1時間の学習内容としてちょうどよい分量である。 ・硬筆の練習内容がある程度確保されているため、副教材がなくとも問題ない。	【系統性】 ・3年の学習範囲があいまいである。 【関連性】 ・他教科の作品につながる書体の書き方や、国語科の教科書に掲載されている作品の書き方のページがある。 ・手紙やはがき、願書の書き方など国語以外で取り扱えるものも載っている。 【発達段階への配慮】 ・ユニバーサルデザインの工夫として、書体や配色に配慮がある。 ・ユニバーサルデザインについて、生徒が学ぶページもある。 ・毛筆の手本は2ページにわたって大きく掲載されており見やすいが、机に置きにくい。 ・1単元内の情報量が抑えられていて、じっくりと学ぶ構成になっている。 【精粗の程度】 ・特記事項なし。 【分量】 ・見本が多い。 ・3年間の学びをまとめる別紙が付いてくる。

教科名【国語】

種目名【書写】

C 表記・表現（文字、語句、語法、文体、記号、式、図形等の一貫性及び明確さ）

東京書籍	三省堂	教育出版	光村図書出版
【一貫性】 ・カラー(写真)が多く非常に見やすい。 ・学習項目がわかりやすい。	【一貫性】 ・毛筆の手本は、中心線が明確である。 ・本文の文字が見やすい。	【一貫性】 ・落ち着いていて見やすい。 ・特に知ってもらいたい内容がUDフォント、説明するところは明朝体というように分けられている。 ・基本的に縦書きでの説明で一貫性がある。(コラムは横書き)	【一貫性】 ・ほとんどの単元が、見開き2ページに説明、次の見開き2ページに手本と、統一されている。 ・筆使いや点画の変化などの学習項目がわかりやすい。
【明確さ】 ・特記事項なし。	【明確さ】 ・手本は黒、説明は青など、すぐにポイントがわかるようになっている。	【明確さ】 ・学習項目が明確なレイアウトである。	【明確さ】 ・文章による説明だけではなく、図や写真、記号も使用されながら明確にポイントが示されている。

D 使用上の便宜（自主的・積極的学習、全体の内容構成）

東京書籍	三省堂	教育出版	光村図書出版
【自主的・積極的学習】 ・基本点画の書き方、力の入れ方が分かりやすい。	【自主的・積極的学習】 ・楷書と行書の使い分けを生徒に考えさせている。 ・説明やアドバイスが多く、自主学習につながる工夫がある。	【自主的・積極的学習】 ・硬筆で書き方を練習してから毛筆の練習ができる。 ・毛筆の書き方動画に硬筆の書き方練習もできる。 ・「目標」「考えよう」が内容ごとに載っており、注意すべき点を考えることができる。	【自主的・積極的学習】 ・持ち方や姿勢などがただ説明されているのではなく、「なぜ正しい持ち方で書く必要があるのか」等、疑問をもちながら正しい技法を意識づけることができる。 ・毛筆動画の再生速度が選べる。 ・中学生の漢字辞典で扱う漢字が多い。
【全体の内容構成】 ・書き初めの作品が載っていない。	【全体の内容構成】 ・1年～3年の学習区分が明確である。 ・毛筆・硬筆ともに書き方のアドバイスが具体的に記されている。	【全体の内容構成】 ・1年～3年の学習区分が色分けされていてわかりやすい。	【全体の内容構成】 ・毛筆、硬筆の学習内容が分かれている。硬筆の学習ブックが取り外せて便利。

E その他特記事項

東京書籍	三省堂	教育出版	光村図書出版
・毛筆動画では運筆の動きが明示されている。 ・漢字の楷書、行書一覧に人名用漢字表もついている。	・漢字の楷書、行書一覧の漢字が少ない。 ・教科書サイズはB5で、約120ページである。 ・表紙はさらさらである。	・書写の資料(古典の書跡)が豊富である。 ・サイズがB5以上あり、机上に置く際に場所を取る。 ・漢字の楷書、行書一覧の漢字が少ない。 ・表紙が撥水コーティングされており、墨や水に強い。	・自分らしい文字であることのよさの紹介がある。 ・教科書のサイズにより、書き初めの見本はやや小さい。 ・書き初めマスターブックに書き方、解説がついている。

教科名【社会】

種目名【社会(地理的分野)】

A 内容の選択（資料の新鮮度、内容のおさえ方、学習活動の多様性、個人差及び地域差への配慮）

東京書籍	教育出版	帝国書院	日本文教出版
【資料の新鮮度】 ・2015年から2018年の写真が多い。 ・生産割合の資料が最新ではないものの、近年の資料が載っているので活用できる。 【内容のおさえ方】 ・課題が定位置で、本文、チェック&トライ等、学習のながれが可視化されている。 【学習活動の多様性】 ・各単元で振り返りができるとともに全4テーマのアクティブ地理で探求的な学習ができる。 【個人差及び地域差への配慮】 ・グラフや地図は色覚特性に配慮されている。	【資料の新鮮度】 ・2009年の写真などやや古いものも使われている。 【内容のおさえ方】 ・用語が巻末にまとめられているが当該ページにある方が使いやすい。 【学習活動の多様性】 ・教科書の中に穴埋めができるページがある。 ・単元のまとめのページがある。 【個人差及び地域差への配慮】 ・日本の諸地域はすべて5項目から構成されている。	【資料の新鮮度】 ・おおむね2015年以降の写真が掲載されている。 【内容のおさえ方】 ・学習の見通しと振り返りがしやすい単元構成になっている。 【学習活動の多様性】 ・各単元で学習の振り返りが出来るとともに全4テーマのアクティブ地理で探求的な学習ができる。 【個人差及び地域差への配慮】 ・UDフォントである。	【資料の新鮮度】 ・2017年から2023年の写真がある。 ・日本は新しい資料が多めである。 【内容のおさえ方】 ・生徒が問いを立てる構成が良い。 【学習活動の多様性】 ・SDGsを混ぜながら学習を進めている。 【個人差及び地域差への配慮】 ・東北地方の単元で東日本大震災をベースに進められている。

B 構成・分量（系統性、関連性、発達段階への配慮、精粗の程度、分量）

東京書籍	教育出版	帝国書院	日本文教出版
【系統性】 ・単元を貫く「探求課題」で学習のプロセスがわかりやすくなっている。 【関連性】 ・同者の地図帳の使い方の解説がある。 【発達段階への配慮】 ・色覚に配慮された資料である。 ・UDフォントを採用し、地図の背景色に配慮されている。 【精粗の程度】 ・デジタルコンテンツの映像資料が多い。 【分量】 ・小単元の数が87で、他者と比べ精選されており、まとめの時間を入れても十分な時間がとれる。	【系統性】 ・「とびら・導入ページ」で課題を捉え、課題解決的に追究していく構成が良い。 【関連性】 ・教科書に歴史や公民のどこと関連しているか明記されており分かりやすい。 【発達段階への配慮】 ・二次元コードの略地図の書き方等がわかりやすい。 【精粗の程度】 ・資料が帝国書院に比べると少ない。 【分量】 ・小単元が103単元あり充実している。 ・日本の諸地域が全地方5項目で構成されている。	【系統性】 ・小学校での学習や他分野、他教科との関連事項が「関連アイコン」で示されていてわかりやすい。 【関連性】 ・同者の地図帳の解説があって活用しやすい。 【発達段階への配慮】 ・図版に背景色や囲み線があり、図と本文が区別しやすい。 【精粗の程度】 ・資料等の情報量が多い。 【分量】 ・小単元が1部8単元、2部35単元、3部49単元、4部5単元で、計97単元であり、各単元に振り返りの学習を設けても十分な時間がとれる。	【系統性】 ・学習の初めでSDGsとからめながら学習できる。 【関連性】 ・他教科との関連性がページ下部に記載されていて活用しやすい。 ・小学校との関連も記載されている。 【発達段階への配慮】 ・山や島の名前の下に都道府県が書いてあり学習しやすい。 【精粗の程度】 ・コンテンツがある場所にタブレットマークがあって、「動画」「リンク」といった種類がわかる。 【分量】 ・小単元は計91単元で適切である。

教科名【社会】		種目名【社会(地理的分野)】	
C 表記・表現（文字、語句、語法、文体、記号、式、図形等の一貫性及び明確さ）			
東京書籍	教育出版	帝国書院	日本文教出版
【一貫性】 ・導入資料➡学習課題➡本文の解説➡定着を図る問いと、学習の流れが一貫している。 【明確さ】 ・写真や文字が鮮明な印象である。	【一貫性】 ・UDフォントに統一されていて配色もカラーユニバーサルデザインに基づいている。 【明確さ】 ・一部写真の画質が粗いものがある。	【一貫性】 ・「章・節の問い」「毎時の学習課題」が冒頭で示されていて、学習活動に向き合いやすい。 【明確さ】 ・用語の解説が当該のページに載っていてわかりやすい。	【一貫性】 ・ページがすべて明るい白紙なので文字が見やすい。 【明確さ】 ・文の下に④などと書いてありどの資料を見ればよいかわかりやすい。
D 使用上の便宜（自主的・積極的学習、全体の内容構成）			
東京書籍	教育出版	帝国書院	日本文教出版
【自主的・積極的学習】 ・二次元コードが活用できる。 【全体の内容構成】 ・扱いやすい配列である。	【自主的・積極的学習】 ・look➡think➡tryという3ステップでどう学べばよいか書かれている。 【全体の内容構成】 ・どの地方も自然環境を押さえながら各内容に移っており学習しやすい。	【自主的・積極的学習】 ・世界の諸地域の単元ではアフリカ、オセアニアに対してアジア、ヨーロッパの小単元が多いので現代事情に適している。 【全体の内容構成】 ・各単元地理の基盤となる自然環境をおさえたうえ特色の学習に移っている。	【自主的・積極的学習】 ・二次元コードを読み込んで毎回の小テストに取り組むことができる。 【全体の内容構成】 ・小学校での学習の振り返りや、歴史、公民との分野連携がわかりやすい。
E その他特記事項			
東京書籍	教育出版	帝国書院	日本文教出版
・三観点の評価に対応した単元末のまとめになっている。	・地理の学習で身に付けさせたい技を磨く「地理の技」は、グループ学習で活用できる。	・「地図帳活用」「解説」「対話」等のアイコンが、示唆に富んだ学習に結びつく。	・自動運転バス、垂直農法等新しい事例が8種紹介されていて興味深い。また、アメリカのプロスポーツ、インターネットと地域活性化の事例も生徒が身近に感じることができる。

教科名【社会】					種目名【社会(歴史的分野)】
A 内容の選択（資料の新鮮度、内容のおさえ方、学習活動の多様性、個人差及び地域差への配慮）					
東京書籍	教育出版	帝国書院	山川出版社	日本文教出版	
【資料の新鮮度】 ・新しいものはみられないが、指導しやすい。 【内容のおさえ方】 ・学習内容は基礎基本をおさえ充実している。 【学習活動の多様性】 ・様々な資料にふれることが出来るのが良い。 【個人差及び地域差への配慮】 ・地域差の偏りはない。 ・表記の色合いが薄く刺激のない資料である。	【資料の新鮮度】 ・新しい資料が多く配置されている。 【内容のおさえ方】 ・世界通史、宗教、領域等、軽重なくしっかりとページがさかれている。 【学習活動の多様性】 ・討論を促す記述が少ない。多い方が活用しやすい。 【個人差及び地域差への配慮】 ・写真、グラフ、地図が多く文字が苦手な生徒には親切である。	【資料の新鮮度】 ・信長の肖像画が新しいものを使用、他にも人物画は目新しいものが多い。 【内容のおさえ方】 ・単元の見通しを持たせやすい。 【学習活動の多様性】 ・地域の歴史についても探究しやすい。 【個人差及び地域差への配慮】 ・バランスよく偏りはない。	【資料の新鮮度】 ・琉球国王尚泰や、アイヌ神謡集知里幸恵の資料等、他者にはないものがある。 【内容のおさえ方】 ・全般的に内容が難しい感を受ける。 【学習活動の多様性】 ・高校地歴史科の学習との円滑な接続に配慮されている。 【個人差及び地域差への配慮】 ・内容がわかりにくい用語に解説がつけられている。 ・「地域からのアプローチ」が7箇所あり、伝統文化の掘り下げに役立つ。	【資料の新鮮度】 ・興味をひく写真資料が多い。 【内容のおさえ方】 ・基本的事項の説明は確かである。 【学習活動の多様性】 ・資料が多く、多様な学習のきっかけになる。 【個人差及び地域差への配慮】 ・文字がやや小さい。	
自由社	育鵬社	学び舎	令和書籍		
【資料の新鮮度】 ・明治以降の日本の富国強兵政策については、日本の立場に立って構成されている。 ・基本的な学習事項が押さえられている。郷土を愛する心情を養うことへの配慮が強く感じられる。 ・適度に精査されている。 【内容のおさえ方】 ・江戸時代の三大改革がひとまとめになっていてわかりやすい。 【学習活動の多様性】 ・調べ活動や考えるページの設定により、深く考えさせることができる。 【個人差及び地域差への配慮】 ・文字にルビを振ったり分かりやすい図や地図を入れたりしている。	【資料の新鮮度】 ・震災や感染症について「歴史ズームイン」で取り上げている。 【内容のおさえ方】 ・各章の導入に「歴史絵巻」を導入、学びに向かう意欲が喚起されている。 【学習活動の多様性】 ・特記事項なし。 【個人差及び地域差への配慮】 ・戦局の悪化の話には特徴があり難しい記述となっている。	【資料の新鮮度】 ・娘のために訴えを起こした飴屋平助等、他者にはない新しさがある。 【内容のおさえ方】 ・おもしろいが個性的である。 【学習活動の多様性】 ・特記事項なし。 【個人差及び地域差への配慮】 ・身近な地域を調べる単元で、郷土の文化を尊重できるようになっている。	【資料の新鮮度】 ・東京オリンピックやコロナ禍に触れているが資料全般の鮮度の良さは感じない。 【内容のおさえ方】 ・基本となる通史に重点が置かれていない。 【学習活動の多様性】 ・グループ活動や調べ学習のヒントは詳述されている。 【個人差及び地域差への配慮】 ・歴史好きな生徒には魅力のある内容である。		

B 構成・分量（系統性、関連性、発達段階への配慮、精粗の程度、分量）

東京書籍	教育出版	帝国書院	山川出版社	日本文教出版
【系統性】 ・系統的に学べるようになっていいる。 【関連性】 ・地理、公民とのつながりを感じる。 【発達段階への配慮】 ・色の使い方が配慮されている。 【精粗の程度】 ・適切で、どのページもむらがない。 【分量】 ・287ページとコンパクトにおさまっている。	【系統性】 ・小学校からのつながりに無理がない。 【関連性】 ・公民との関連が表記されている。 【発達段階への配慮】 ・世界の歴史が易しく記述されている。 【精粗の程度】 ・適度に基礎基本に忠実である。 【分量】 ・適切である。	【系統性】 ・課題解決への流れが明確である。 【関連性】 ・タイムトラベルが関心を引く。 【発達段階への配慮】 ・ふりがなが多く、配慮されている。 【精粗の程度】 ・コラムが良い。 【分量】 ・314ページ有り、丁寧である。	【系統性】 ・地図の掲載は位置関係が分かりやすい。 【関連性】 ・地域史が興味深い。 【発達段階への配慮】 ・一文が難しい表現の時は、文字がやや見づらい。 【精粗の程度】 ・文章表現がやや難しい。 【分量】 ・288ページで適量である。	【系統性】 ・学習指導要領に基づく適切な流れである。 【関連性】 ・小学校の学習を想起しやすい。 【発達段階への配慮】 ・写真は分かりやすい。 【精粗の程度】 ・情報量が多い。 【分量】 ・307ページで適量である。
自由社	育鵬社	学び舎	令和書籍	
【系統性】 ・我が国の歴史に対する愛情、国民としての自覚の涵養を目指しているのがよくわかる。 【関連性】 ・元号→西暦早見表は活用範囲が広い。 【発達段階への配慮】 ・教科書本文の文末は「です・ます」体になり親和性を感じる。 【精粗の程度】 ・世界各国・王朝の興亡一覧が詳説されている。 【分量】 ・ほぼ300ページで適量と考える。	【系統性】 ・課題が明確である。 【関連性】 ・世界史の視点から歴史をとらえている。 【発達段階への配慮】 ・ふりがなには読み取りやすいゴシック体を用いている。 【精粗の程度】 ・図版資料に、見開きごとに通し番号が付けられているため確認しやすい。 【分量】 ・292ページで適量である。	【系統性】 ・各時代・部のはじめは、問題意識を育成できる導きを設定している。 【関連性】 ・小学校の学習が振り返れるようになっている。 【発達段階への配慮】 ・太文字がなく、どこが大切なかわかりにくい。 【精粗の程度】 ・教科書が大きく重い。 【分量】 ・299ページで適量である。	【系統性】 ・天皇制や争いごとの事案は、詳しく記述されている。 【関連性】 ・現代史は公民との関連性がみられる。 【発達段階への配慮】 ・テーマごとに詳しく調べるには、主観的記述が多いが便利である。 【精粗の程度】 ・時代ごとに平等な記述で、テーマによっては相当詳細な表現である。 【分量】 ・A5判463ページはボリューム感があり、資料集が合本されている感を受ける。	

教科名【社会】					種目名【社会（歴史的分野）】				
C 表記・表現（文字、語句、語法、文体、記号、式、図形等の一貫性及び明確さ）									
東京書籍		教育出版		帝国書院		山川出版社		日本文教出版	
【一貫性】 ・各単元の流れに一貫性がある。 【明確さ】 ・グラフなど読みやすい。 ・歴史地図が見やすい。 ・系図に即位順が載っているのが良い。		【一貫性】 ・「問い」を軸にして課題解決的に追究できる。 【明確さ】 ・「歴史の技」というコーナーで、学習で身に付けさせたい「技」が明らかになっている。		【一貫性】 ・章の問い、節の問い、毎時の学習課題が示され、学びやすくなっている。 【明確さ】 ・グラフや系図が見やすく、くっきりしている。		【一貫性】 ・「歴史へのアプローチ」ではテーマを設定して歴史的に掘り下げられるような配慮がある。 【明確さ】 ・UDフォントを利用し「質の高い教育をみんなに」というねらいが明らかである。		【一貫性】 ・文字がくっきり見やすい。 ・図、写真がきれい。 ・文字が大きい分、内容が少なめである。 【明確さ】 ・カラーユニバーサルデザインに配慮されている。	
自由社		育鵬社		学び舎		令和書籍			
【一貫性】 ・写真の色が良くない。 ・文字が大きい分、内容が薄い。 ・文字が大きくて内容が際立つ。 【明確さ】 ・グラビアは学習意欲を効果的に駆り立てる。		【一貫性】 ・文字は大きめで良い。 【明確さ】 ・グラフや地図などの色は色覚特性のある生徒にも配慮されている。		【一貫性】 ・文字が小さめである。 ・資料は他者に比べ少ない。 【明確さ】 ・写真が豊富で、文化財に親しみやすい。		【一貫性】 ・国史という表記どおりの編集である。 【明確さ】 ・どの時代も明確に言い切る表記だが、取り上げ方にテーマ性が見られる。			

教科名【社会】 種目名【社会（歴史的分野）】

D 使用上の便宜（自主的・積極的学習、全体の内容構成）

東京書籍	教育出版	帝国書院	山川出版社	日本文教出版
【自主的・積極的学習】 ・巻末の課題が自主的に学習しやすい。 【全体の内容構成】 ・学習課題はやや関心をもちにくい内容である。	【自主的・積極的学習】 ・対話的な学びを促す活動例が紹介されている。 【全体の内容構成】 ・小学校との接続、他分野との連携ができる内容が示されている。	【自主的・積極的学習】 ・タイムトラベラーのページが自主的な学習に使いやすい。 【全体の内容構成】 ・パフォーマンス課題で、ペーパーテストで測りにくい「態度」が見とれる。	【自主的・積極的学習】 ・見開き最後のステップアップで生徒の深い学びを促す工夫がされている。 【全体の内容構成】 ・社会的事象が把握しやすいように、随所に叙述や発問が工夫されている。	【自主的・積極的学習】 ・小単元ごとにある確認欄の「～を整理しましょう」や「～を書き出しましょう」は生徒同士の確かめが必要で、自学自習の場面では使いにくい。 【全体の内容構成】 ・資料提示は適切である。
自由社	育鵬社	学び舎	令和書籍	
【自主的・積極的学習】 ・歴史用語ミニ辞典を生徒が作る課題の他、多彩な学習課題の提起がある。 【全体の内容構成】 ・章末の次の四つのページ「調べ学習」「復習問題」「時代の特徴を考える」「対話とまとめ」の設定が定型で良い。	【自主的・積極的学習】 ・「学習のまとめ」の記述は丁寧さにやや欠ける。また、10大事件、人物ベスト10は授業で活用しづらい。 【全体の内容構成】 ・「歴史ズームイン」には「見方、考え方」コーナーがあり多面的、多角的に考察できるようになっている。	【自主的・積極的学習】 ・歴史への案内のページがとても良い、また、調べやすい。 【全体の内容構成】 ・内容はおもしろいく、奥が深い構成だが、表現がやや難しい。	【自主的・積極的学習】 ・自学自習に適している。 【全体の内容構成】 ・「い」「ろ」「は」「に」「ほ」…と言う項目建てが斬新である。	

E その他特記事項

東京書籍	教育出版	帝国書院	山川出版社	日本文教出版
・電子教科書の種類が多く映像が見やすくわかりやすい。	・「特設ページ」は視点を変えて学習を捉え直す機会になる。	・文字の色合いは暗い。電子教科書の使い勝手にやや難がある。	・教科書に書かれている日本や世界の歴史を「大きな歴史」と位置づけるが、身近な地域の小さな歴史にも大きな意義があることを学べる教科書である。	・「何ができるようになるか」を見通すことができる構成であるため、歴史が不得手でも、見通しをもって学習を進めることができる。
自由社	育鵬社	学び舎	令和書籍	
・時代の特色が様々な手法を駆使して構造化されている。	・エピソード等の取り上げに特徴がある。	・読み物としては面白いが、使用する場合には十分に研究をしなければならない。	・資料と読み物が混ざっている印象を受ける。慣れてくれば読み物が役に立つ。	

教科名【社会】

種目名【社会（公民的分野）】

A 内容の選択（資料の新鮮度、内容のおさえ方、学習活動の多様性、個人差及び地域差への配慮）

東京書籍	教育出版	帝国書院	日本文教出版
【資料の新鮮度】 ・18歳選挙権の記述が良い。 ・SDGsの扱いが新しい例示で記述されている。 【内容のおさえ方】 ・読み取る視点が明確である。 【学習活動の多様性】 ・考える活動が意図的に配列されている。 【個人差及び地域差への配慮】 ・文字、資料が見やすく図が大きいなど配慮がなされている。	【資料の新鮮度】 ・全体を通して資料が新しく良い。 【内容のおさえ方】 ・現代の課題を取り上げている。 【学習活動の多様性】 ・様々な学習形態に対応できる。 【個人差及び地域差への配慮】 ・いろいろな立場の人々に視点をあてている。	【資料の新鮮度】 ・現代諸課題を取り上げている。 【内容のおさえ方】 ・見通しをもった授業ができる。 【学習活動の多様性】 ・多様な捉え方ができる内容で話し合い学習にもふさわしいものである。 【個人差及び地域差への配慮】 ・色覚が不自由でも対応できる。	【資料の新鮮度】 ・今日的な内容も丁寧に取り上げている。 【内容のおさえ方】 ・読み物としても興味深い。 【学習活動の多様性】 ・調べ学習では意見発表の幅がひろがる内容となっている。 【個人差及び地域差への配慮】 ・ふりがなが判読しやすいゴシック体になっている。
自由社	育鵬社		
【資料の新鮮度】 ・資料は古いという印象は受けない。 【内容のおさえ方】 ・特記事項なし。 【学習活動の多様性】 ・各章の最後が、レポートや卒業論文、ディベートに役立てることができる。 【個人差及び地域差への配慮】 ・公民に関わる重要語の解説がなされている。	【資料の新鮮度】 ・公民学習に欠かせない資料は新しいものが掲載されている。 【内容のおさえ方】 ・戦前戦後の憲法の表記に特徴がある。 【学習活動の多様性】 ・新聞活用教育を促す記述は斬新である。 【個人差及び地域差への配慮】 ・随所に特別支援教育への配慮がされている。		

B 構成・分量（系統性、関連性、発達段階への配慮、精粗の程度、分量）

東京書籍	教育出版	帝国書院	日本文教出版
【系統性】 ・系統的に取り組めるようになっている。 【関連性】 ・地理・歴史・公民の連携ができている。 【発達段階への配慮】 ・読みやすい表記である。 【精粗の程度】 ・教材の軽重は適切である。 【分量】 ・適量である。	【系統性】 ・課題意識をもちやすい。 【関連性】 ・小学校との関連はなされている。 【発達段階への配慮】 ・文が苦手な生徒も対応できる。 【精粗の程度】 ・政治と経済のバランスがとれている。 【分量】 ・適量である。	【系統性】 ・系統的に取り組めるようになっている。 【関連性】 ・地理・歴史・公民の連携ができている。 【発達段階への配慮】 ・読みやすい表記である。 【精粗の程度】 ・教材の軽重は適切である。 【分量】 ・4部200ページ程度で学びやすい。	【系統性】 ・系統的に学べる。 【関連性】 ・小学校との関連は下部にも記載されている。 【発達段階への配慮】 ・文が苦手な生徒も対応できる。 【精粗の程度】 ・政治と経済のバランスがとれている。 【分量】 ・適量である。
自由社	育鵬社		
【系統性】 ・複数の単元で重ねて学習する工夫がみられ、生徒の学習心理に考慮されている。 【関連性】 ・「ミニ知識」のコラムが諸事の関連事項をつなぐ役割を担っている。 【発達段階への配慮】 ・基礎的事項が押さえられている。 【精粗の程度】 ・文化面の教材が充実している。 【分量】 ・1ページごとの行数がやや多い。	【系統性】 ・小・中の系統性が各章扉で紹介されている。 【関連性】 ・3分野の関連性が見開きで紹介されている。 【発達段階への配慮】 ・考えたり調べたりする学習への助言が記述されている。 【精粗の程度】 ・図版は色覚特性を踏まえている。 【分量】 ・200ページ程度で適量である。		

C 表記・表現（文字、語句、語法、文体、記号、式、図形等の一貫性及び明確さ）

東京書籍	教育出版	帝国書院	日本文教出版
【一貫性】 ・同じ流れで学習ができる。 【明確さ】 ・各ページを開き、どこを扱っても安心感を得られるレイアウトである。	【一貫性】 ・文字や図、資料が見やすくなっている。 【明確さ】 ・判別しやすい配色である。	【一貫性】 ・文字や資料が読みやすい。 【明確さ】 ・判別しやすい配色である。 ・章や節の課題が明確である。	【一貫性】 ・平易な表現で、文章が読みやすい。 【明確さ】 ・資料としての確な写真が多く使用されているが、写真の大きさにはばらつきがある。
自由社	育鵬社		
【一貫性】 ・単元を貫く問いにより、学びの意欲が喚起される。 【明確さ】 ・判別しやすい配色である。	【一貫性】 ・全体を通して平易な表現が多く、レイアウトがすっきりして見やすい。 【明確さ】 ・判別しやすい文字が使用されている。		

教科名【社会】 種目名【社会（公民的分野）】

D 使用上の便宜（自主的・積極的学習、全体の内容構成）

東京書籍	教育出版	帝国書院	日本文教出版
【自主的・積極的学習】 ・班学習の課題解決に参考になる記述が多い。 【全体の内容構成】 ・生徒が活動しやすい記述である。	【自主的・積極的学習】 ・一部には更なる学習への意欲が喚起される表記がある。 【全体の内容構成】 ・学びやすい配列である。	【自主的・積極的学習】 ・「アクティブ」、「アリとキリギリス」等生徒が身近に分かりやすい内容で契約についても学びたくなる。ロールプレイングの意図も良い。 【全体の内容構成】 ・わかりやすい内容である。	【自主的・積極的学習】 ・二次元コードを読み込んで毎回の小テストに取り組むことができる。 【全体の内容構成】 ・3つの基本方針を立て「新しい時代を担う主権者へ」という理念に迫っている。
自由社	育鵬社		
【自主的・積極的学習】 ・「もっと知りたい」という欄で自主的な学習を促している。 【全体の内容構成】 ・各章末に〈まとめと発展〉が置かれ、主体的学習のきっかけがつかめるようにしてある。	【自主的・積極的学習】 ・重要語句の理解が難しい。 【全体の内容構成】 ・新聞活用教育を促すために、新聞記事が豊富である。		

E その他特記事項

東京書籍	教育出版	帝国書院	日本文教出版
・スキルアップの動画がわかりやすく優れている。 ・著者が多く良く調べられている。	・まなびリンクで各種のコンテンツにアクセスできる。	・調べ物にも対応できるほど内容が深い。	・巻末に高等学校「公共」との接続が示されている。
自由社	育鵬社		
・序章に「現代日本の自画像」で、現代の日本の自画像の理解に迫れるようになっている。	・各時間の終わりに[確認]と[探求]があり課題が明確である。		

教科名【社会】

種目名【地図】

A 内容の選択（資料の新鮮度、内容のおさえ方、学習活動の多様性、個人差及び地域差への配慮）

東京書籍	帝国書院
【資料の新鮮度】 ・世界の気候の見開きページは見やすく、世界各地の雨温図はデータが新しいので活用しやすい。 【内容のおさえ方】 ・アジア ➡ アフリカの順で掲載されているが、扱いが難しい箇所も見受けられる。 【学習活動の多様性】 ・世界の食文化の写真やエルサレムの市街地等、生徒が興味をもちそうな題材が書かれている。 【個人差及び地域差への配慮】 ・どの地域の扱いも資料の量に差がない。	【資料の新鮮度】 ・データが新しいので活用しやすい。 【内容のおさえ方】 ・「地図発見」「活動」というコーナーは調べようとする意欲が喚起される。 ・歴史に関する記載は関連付けた学びに結びつく。 【学習活動の多様性】 ・東北地方の資料が多い。 ・持続可能な社会や歴史について学べる。 【個人差及び地域差への配慮】 ・地域差を感じさせず全ての生徒にとってわかりやすい。

B 構成・分量（系統性、関連性、発達段階への配慮、精粗の程度、分量）

東京書籍	帝国書院
【系統性】 ・アジアから世界への順になっている。また九州から北上する掲載になっていてわかりやすい。 【関連性】 ・教科書と同じ順番に掲載されている。 【発達段階への配慮】 ・資料は色覚に配慮されている。 ・UDフォントが採用され、地図の背景色も配慮されている。 ・色づかいが優しい。 【精粗の程度】 ・日本の旧国名が記載されているが、砂漠や港の地図記号がない。 【分量】 ・帝国書院より20ページ程度少ない。	【系統性】 ・世界から日本に視点を移行させる順がスムーズである。 【関連性】 ・歴史や公民とのつながりがみられる。 ・総合や修学旅行にも活用できる。 【発達段階への配慮】 ・学習サポートへの二次元コードが充実している。 【精粗の程度】 ・自然環境や港など情報量が多い。 【分量】 ・東京書籍より20ページ程度多い。

C 表記・表現（文字、語句、語法、文体、記号、式、図形等の一貫性及び明確さ）

東京書籍	帝国書院
【一貫性】 ・ふりがながある。 ・サイズによってフォントが統一されている。 【明確さ】 ・世界地図に港が載っていないところが活用しづらい。	【一貫性】 ・UDフォントを使用している。 【明確さ】 ・文字の書体や色が統一されている。

D 使用上の便宜（自主的・積極的学習、全体の内容構成）

東京書籍	帝国書院
【自主的・積極的学習】 ・ビーズアイ(地図を深く読み取るためのヒントとなる問い)がページごとにある。取り組んだ後二次元コードで確認することができる。 【全体の内容構成】 ・特記事項なし。	【自主的・積極的学習】 ・歴史、公民、防災、SDGsなど多方面にわたる情報が載っている。 【全体の内容構成】 ・取り上げている内容順が教科書に対応していて使いやすい。

E その他特記事項

東京書籍	帝国書院
・A4判を用いて見やすい。情報量は十分である。	・玉川上水をはじめ、多摩地域の資料も見やすくなっている。

教科名【数学】

種目名【数学】

A 内容の選択（資料の新鮮度、内容のおさえ方、学習活動の多様性、個人差及び地域差への配慮）

東京書籍	大日本図書	学校図書	教育出版
【資料の新鮮度】 ・二次元コードを読み込むアニメーションで解説するページがある。 ・二次元コードで解答が見られるのは便利である。 【内容のおさえ方】 ・例題、問題とバランスよく配置されている。 【学習活動の多様性】 ・巻末に模型があり、具体物から学習ができる。 ・フラッシュカード・クイックチェックは活用できる。 ・タブレットを活用しやすい。 ・問題把握の提示がわかりやすい。 【個人差及び地域差への配慮】 ・小学校との系統性をもてる。	【資料の新鮮度】 ・実生活のなかで、どう数学が使われているか分かりやすい。 【内容のおさえ方】 ・付録にある1年間のまとめが切り取り式になっていて管理が難しい。 ・問と問の間で解法のコツが掲載されている。 ・各節にめあての設定があり学習内容がわかりやすい。 【学習活動の多様性】 ・知識を活用した作図問題がある。 【個人差及び地域差への配慮】 ・例や扉の問題が扱いやすい。	【資料の新鮮度】 ・二次元コードが豊富で別解がわかりやすい。 【内容のおさえ方】 ・正負の加法ですごろくのゲーム形式の学習がある。 ・証明の学習が穴埋めになっているところがあり、学習を深めづらい。 【学習活動の多様性】 ・「課題を発見する」ページから学習を進めることができる。 【個人差及び地域差への配慮】 ・章の扉の問題が扱いにくい。	【資料の新鮮度】 ・導入の内容は生徒に興味をもたせやすい。 【内容のおさえ方】 ・章のまとめに学習内容(用語)があり充実している。 ・「たしかめ」と「問」の違いが明確でない。 【学習活動の多様性】 ・一般化、統合、発展などの数学的思考方に特化している。 【個人差及び地域差への配慮】 ・特記事項なし。
新興出版社啓林館	数研出版	日本文教出版	
【資料の新鮮度】 ・二次元コードで読み込むコンテンツが充実している。 ・各節にライブラリがあり関心をもてる。 【内容のおさえ方】 ・「正負の数」の説明が若干わかりにくい。 ・例題に見出しが付いていてわかりやすい。 【学習活動の多様性】 ・例題にいくつかの考え方があり、様々な考え方を共有できる。 【個人差及び地域差への配慮】 ・扉ページは興味を引きやすく作られている。 ・表現がやや固い。	【資料の新鮮度】 ・導入内容で、新鮮なものが多い。 ・二次元コードで補充問題にアクセスできる。 【内容のおさえ方】 ・解説が対話式に書かれている。 ・重要な項目がまとめられ、整理されている。 ・「項」の考え方の内容が乏しい。 ・例題に見出しが付いていてわかりやすい。 【学習活動の多様性】 ・導入が生活場面の内容で、多様な活動に展開させやすい。 ・タブレットを使った補充問題がある。 【個人差及び地域差への配慮】 ・個人差に応じたヒントがある。 ・例や章の問題の質が良い。 ・表現がやや固い。	【資料の新鮮度】 ・ICTの活用方法がシンプルで目新しさがない。 【内容のおさえ方】 ・1時間あたりのめあてが的確に明記されている。 ・重要語句が強調されていない。 ・例の解説が端的である。 ・めあてが1時間ごとに設定されている。 【学習活動の多様性】 ・章末にレポート課題がある。 ・話し合い活動をする設問がある。 【個人差及び地域差への配慮】 ・表現が易しい。 ・フォントが若干見にくい。 ・単元前に既習内容が掲載されている。	

教科名【数学】

種目名【数学】

B 構成・分量（系統性、関連性、発達段階への配慮、精粗の程度、分量）

東京書籍	大日本図書	学校図書	教育出版
【系統性】 ・単元配列が特徴的である。 【関連性】 ・導入問題がわかりやすい。 【発達段階への配慮】 ・ノートのまとめ方が巻頭で説明されている。 ・簡単な問題が多い。 【精粗の程度】 ・文章と式が混ざっていて見えづらい。 ・配色や文量が見やすい。 【分量】 ・巻末の補充問題が豊富である。	【系統性】 ・既習事項の振り返りができるページが少ない。 ・小学校算数の内容の振り返りがまとめられている。 ・「たしかめ」と「Q」を分ける必要を感じない。 【関連性】 ・活用探究で社会生活と数学の結びつきが示されている。 【発達段階への配慮】 ・文字が小さくて余白が多く見やすい。 ・ノートの作り方の例が分かりやすい。 【精粗の程度】 ・挿絵がやや多い。 【分量】 ・補充問題が豊富である。 ・章末は問題数が少ない。	【系統性】 ・数学の課題に置き換えて学びにつなげている。 【関連性】 ・発展的な問題で学びを深めることができる。 【発達段階への配慮】 ・図と言葉の式で表していてわかりやすい。 ・ノートの作り方の例がわかりやすい。 【精粗の程度】 ・学年の最後で「見方・考え方」をまとめるページがある。 【分量】 ・文字量がやや多い。 ・数量分野では、問題数が豊富である。	【系統性】 ・設問がわかりにくい。 【関連性】 ・数学仕事人や高校数学など先へのつながりがあり興味深い。 ・章の前に復習問題がある。 ・数学的な見方・考え方がわかりやすく示されている。 【発達段階への配慮】 ・文章やまとめが端的でわかりやすい。 ・ノートの使い方の説明でその例がない。 【精粗の程度】 ・問題発見、解決の過程を学べる工夫がある。 【分量】 ・例題よりも問題が多い。
新興出版社啓林館	数研出版	日本文教出版	
【系統性】 ・例題から問題にスムーズに移行できる。 【関連性】 ・日常生活や社会生活の中にある題材が盛り込まれている。 【発達段階への配慮】 ・算数の振り返りスペースがある。 ・ノートの使い方の例がわかりにくい。 【精粗の程度】 ・キャラクターの吹き出しがやや多い。 【分量】 ・文字量がやや多い。 ・章末問題が少ない。	【系統性】 ・新しい章の前に小学校や前年度の復習がある。 ・導入に時事が用いられて関心をひきやすい。 【関連性】 ・SDGsとの関連が示されている。 ・章の前に振り返りがある。 【発達段階への配慮】 ・巻頭に学習の進め方、ノートの取り方が明記されている。 ・各章に振り返りがある。 ・配色がやや多い。 【精粗の程度】 ・キャラクターの吹き出しがやや多い。 【分量】 ・各学年適切な分量である。 ・巻末の問題が無い。	【系統性】 ・単元ごとにめあて、例を示し学習内容をわかりやすくしている。 【関連性】 ・章の前ページに既習事項の確認がある。 ・導入での他教科や日常生活との関わりが薄い。 ・各章に振り返りページがある。 ・章の前に関連のある復習が設定されている。 【発達段階への配慮】 ・昨年の振り返りができるページがある。 ・細かいめあてがありわかりやすい。 ・例題と問題の区別が付きにくい。 【精粗の程度】 ・巻頭見返しや章の扉で疑問を解消する工夫がある。 【分量】 ・見開き1ページでまとめて見やすい。 ・問題量がやや少ない。 ・演習問題は多いが余白が少ない。 ・章末問題の量が少ない。	

教科名【数学】 種目名【数学】

C 表記・表現（文字、語句、語法、文体、記号、式、図形等の一貫性及び明確さ）

東京書籍	大日本図書	学校図書	教育出版
【一貫性】 ・色分けが丁寧で見やすい。 【明確さ】 ・例題と問題の区別がわかりやすい。	【一貫性】 ・どの単元にもめあてが明記されて、何を学ぶのかわかりやすい。 【明確さ】 ・余白があり見やすい。 ・アイコンがやや多い。	【一貫性】 ・例題の説明が丁寧である。 【明確さ】 ・フォントに難しさを与える印象がある。	【一貫性】 ・例題の解説の統一性がない。 【明確さ】 ・学びのプロセスページで問題発見、解決の過程の意識付けをしている。
新興出版社啓林館	数研出版	日本文教出版	
【一貫性】 ・章末問題等にある解説動画の二次元コードの位置が固定されておりわかりやすい。 【明確さ】 ・章末問題に書き込みができるスペースが確保されている。	【一貫性】 ・例題と問題が、わかりやすい。 【明確さ】 ・動きを伴う教材により、学習内容を理解しやすいようにしている。	【一貫性】 ・例題と問題が、わかりやすい。 【明確さ】 ・基本問題、章の問題のページが他ページと区別がつきにくい。	

教科名【数学】 種目名【数学】

D 使用上の便宜（自主的・積極的学習、全体の内容構成）

東京書籍	大日本図書	学校図書	教育出版
【自主的・積極的学習】 ・二次元コードを読み込むとゲームを通じて学ぶことができるページがある。 ・二次元コードを読み込むことで、家庭でも学習ができる。 【全体の内容構成】 ・導入、学びのページ、基本問題、章の問題で取り組むことができる。	【自主的・積極的学習】 ・主体的に学習するような問題がやや少ない。 【全体の内容構成】 ・例題と問題の区別がやや付きにくい。	【自主的・積極的学習】 ・導入のページの分量が多く自主的に学ぶ機会が多い。 ・主体的に学習する問題がやや少ない。 【全体の内容構成】 ・最初のとびらで課題を見つけて数学の学びにつないでいる。	【自主的・積極的学習】 ・主体的に学習する問題がやや少ない。 【全体の内容構成】 ・Let' Try、Q例題、たしかめ、問の構成で取り組める。
新興出版社啓林館	数研出版	日本文教出版	
【自主的・積極的学習】 ・ICTコンテンツが充実している。 ・巻末に高校の内容もあり発展コースには参考になる。 【全体の内容構成】 ・導入のイラストや図が少なく、興味をもちにくい。	【自主的・積極的学習】 ・二次元コードを活用して自主的に学習が進めやすい。 ・キャラクターのヒントがやや多い。 【全体の内容構成】 ・冒頭でQやTRYから学び、新しい内容を学ぶことができるようになっている。	【自主的・積極的学習】 ・ページの下に次のページで何を学ぶか書いてあるので自主学習につなげやすい。 ・主体的に学習する問題がやや少ない。 【全体の内容構成】 ・問題解決型の授業展開を示して「対話シート」を活用できるようになっている。	

E その他特記事項

東京書籍	大日本図書	学校図書	教育出版
・「クイックチェック」にはデジタルコンテンツがある。	・字が小さく、一部の生徒にとっては見づらい。 ・ウェブマークがあるとでデジタルコンテンツがある。	・SDGsに触れている。	・まなびリンクで動画が見られる。
新興出版社啓林館	数研出版	日本文教出版	
・デジタルコンテンツで補充問題が用意されている。	・二次元コードから多数の学習コンテンツが利用できる。	・デジタルコンテンツで学びの効果を高めている。	

教科名【理科】

種目名【理科】

A 内容の選択（資料の新鮮度、内容のおさえ方、学習活動の多様性、個人差及び地域差への配慮）

東京書籍	大日本図書	学校図書	教育出版
【資料の新鮮度】 ・二次元コードから様々なコンテンツを利用することができ、学びを深めるのに役立てることができる。 【内容のおさえ方】 ・探究の流れが明示されており、学習活動の取り組み方がわかりやすく整理されている。また、実験のページやまとめもわかりやすい。 【学習活動の多様性】 ・各種読み物資料や関連する図書が紹介されており、多様な学びのための工夫がされている。 ・学習前の振り返りや確かめ問題の振り返りをPCを使って行うことが自分で行える。 【個人差及び地域差への配慮】 ・写真に地域名が記載してあったり、各地域の博物館などが紹介されているなど、どの地域でも学習できるよう教材の見せ方が工夫されている。 ・学習の流れや考察のポイント等、適宜漫画にすることで理科に馴染みやすくなるよう配慮されている。	【資料の新鮮度】 ・写真やイラストを工夫し、資料を提示しているが、全体的に写真等が真新しさが無い。 ・他者と比べ、二次元コードが少なく、PCを扱った授業となりにくい。 【内容のおさえ方】 ・学習の進め方が巻頭で説明されているが、分量が多く、本文中でよりわかりやすく表記されていると良い。 【学習活動の多様性】 ・読み物資料や単元末の「探究活動」など、学習の多様性にいかせるよう工夫されているが、探究活動として扱うテーマが他者と比べて少ない。 【個人差及び地域差への配慮】 ・各地域の博物館などが紹介されているなど、どの地域でも学習できるよう教材の見せ方が工夫されている。 ・学習のポイントとなるようなところで、漫画によって理科に馴染みやすくなるよう配慮されている。	【資料の新鮮度】 ・二次元コードでインターネット教材を利用でき、SDGsとの関連が表記されている。 ・写真やイラストを工夫し、資料を提示している。 【内容のおさえ方】 ・実験への入り方や導入で、その実験をやる意義(なぜこの実験を行うのか)に触れており、生徒が目的意識をもって実験を行える。 【学習活動の多様性】 ・「理路整然」は読みごたえがあり、学習意欲がわく。一方で、探究活動の流れをもとに構成されているので、違う視点での学習活動を行うのは難しいと感じる。 【個人差及び地域差への配慮】 ・どの地域でも学習できるよう教材の見せ方が工夫されている。 ・巻頭の「なぜ理科を学ぶの？」他、随所に漫画による解説が配置されている。	【資料の新鮮度】 ・二次元コードにより、ウェブサイトが利用できる。 ・カニやバッタの3Dモデルなど写真やイラストを工夫し、資料を提示している。 【内容のおさえ方】 ・巻頭で探究の進め方が丁寧に説明されていて、本文中でもわかりやすく明示されている。 【学習活動の多様性】 ・参考資料が豊富で実験を多く扱うことが可能。一方で、学習を深める内容のページが他者と比べて少ない。 【個人差及び地域差への配慮】 ・どの地域でも学習できるよう教材の見せ方が工夫されている。 ・適宜、漫画によって理科に馴染みやすくなるよう配慮されている。
新興出版社啓林館			
【資料の新鮮度】 ・二次元コードを読み取ることで、コンテンツを利用した学習ができる。また、巻頭でICTの活用について説明されている。 【内容のおさえ方】 ・巻頭で学習の流れが説明されている。 ・用語をおさえるページが単元ごとにあり、生徒が復習しやすい。 【学習活動の多様性】 ・「探Q学習」のページがゲーム性もあり、生徒からやってみたくなる内容とデザインである。 【個人差及び地域差への配慮】 ・どの地域でも学習できるよう教材の見せ方が工夫されている。また、誰にとっても同じようにできるようにしている。			

教科名【理科】

種目名【理科】

B 構成・分量（系統性、関連性、発達段階への配慮、精粗の程度、分量）

東京書籍	大日本図書	学校図書	教育出版
【系統性】 ・随所にこれまで学んだことが明示されており、これからの学習活動とのつながりを確認できる。 【関連性】 ・どの単元も生活の中で今まで扱っているものを取り入れている。 ・実生活と「理科の見方・考え方」との関連性が高い。 【発達段階への配慮】 ・問題解決の方法や話し合いの進め方等が、必要に応じて漫画で説明されている。 【精粗の程度】 ・情報量を精選し、のびのびと学べる構成である。 ・科学史についても触れられているなど、情報量が適切で、巻末の問題も充実している。 【分量】 ・読み物や別の実験方法なども豊富に掲載されており、適切な分量である。	【系統性】 ・単元の最初にこれまで学んだことと、これから学ぶことがまとめられており、つながりを確認しやすくなっている。 【関連性】 ・どの単元も生活の中で今まで扱っているものを取り入れているが、他教科等との関連性を上げる記事は少ない。 【発達段階への配慮】 ・1年では問題を見つけること、2年では計画を立てることと結果から考えること、3年では振り返ることと、学年毎に重点が明示されている。 ・注意すべき用語は「ことば」などの項目をつくってわかりやすく説明されている。 【精粗の程度】 ・情報量を精選し、のびのびと学べる構成であるが、一部実験で用いる試薬等の分量や、手順に関する説明が不十分である。 【分量】 ・ページのデザインは見やすいが、写真や図が少なく(小さく)、分量が多いページもある。	【系統性】 ・「実験」を「探究」という位置づけで構成していて一貫性があるが、これまでの学習内容とのつながりに関する表記は、文字が小さい。 【関連性】 ・どの単元も生活の中で今まで扱っているものを取り入れているが、他者と比べてトピックは少ない。 【発達段階への配慮】 ・二次元コードを読み込むとルビがつける機能があり、漢字に抵抗がある生徒にも優しいつくりになっている。 ・探究を深めるためのヒントが記載されているが、ページの構成に統一性がないため、どこを見ればよいのかわからなくなる生徒が出てくる懸念がある。 【精粗の程度】 ・情報量を精選し、のびのびと学べる構成である。 【分量】 ・各学年において適切な文量であるが、探究活動のための人物イラストが多く、探究へと導くための流れを丁寧につくっているため分量が多い部分もある。	【系統性】 ・系統立ててわかりやすくまとめている。 【関連性】 ・「ハローサイエンス」のページで様々な科学者の紹介があり、理科の歴史について学べたり、中学校卒業後に学ぶ発展的な内容に関する記載も豊富である。 ・生活や社会との関連を学べる資料が配置されている。 【発達段階への配慮】 ・実験結果の写真などが大きくて見やすくわかりやすい。 【精粗の程度】 ・一つ一つの内容に対して、丁寧な説明があり、情報量が精選され、生徒がのびのびと学べる構成である。 ・単元や内容に関連する事柄の説明や資料等がやや物足りない。 【分量】 ・各学年において適切な文量である。
新興出版社啓林館			
【系統性】 ・各章の最初で、これまでの学習内容とのつながりを確認できる。 ・他者とは単元の順番が異なっている。 【関連性】 ・日常生活に関するトピックが豊富であり、自然や生活、社会との関連や他教科との関連性も学べるように工夫されている。 【発達段階への配慮】 ・各所にイラストが使われ、様々な視点からの解説がなされているが、文字が小さく、文章量が多いため、理科を苦手とする生徒にとっては学びづらい。 【精粗の程度】 ・一つ一つの内容に対して、丁寧な説明がされている。 【分量】 ・読み物や別の実験方法なども豊富に掲載されており、適切な分量である。			

教科名【理科】		種目名【理科】	
C 表記・表現（文字、語句、語法、文体、記号、式、図形等の一貫性及び明確さ）			
東京書籍	大日本図書	学校図書	教育出版
【一貫性】 ・どの単元も教科書の作りが一緒にわかりやすい。 ・色使いや資料等の配置に統一感があり、見やすくわかりやすい。 【明確さ】 ・漫画から導入が入っている単元もありわかりやすい。 ・実験ページが整理されていて見やすく、文字や資料が大きく、配置も工夫されている。 ・経験の浅い教員でも、教科書を見ながら実験を行いやすいつくりになっている。	【一貫性】 ・どの単元も教科書の作りが一緒にわかりやすい。 ・デザインに統一感があり、見やすく整理されている。 【明確さ】 ・実験のページが整理されていて見やすいが、紙面が小さい分、図や写真等がやや小さかったり、1つあたりの説明が他者と比べ、長い。	【一貫性】 ・どの単元も教科書の作りは統一されているが、写真や図の配置によって本文のつながりがわかりづらいページがある。 【明確さ】 ・実験とそれ以外のページの区別がわかりづらい。	【一貫性】 ・どの単元も教科書の作りが一緒にわかりやすい。 ・色使いや配置に統一感があり、見やすい。 【明確さ】 ・重要単語が赤で表現されており、見やすい。 ・文字や資料が大きくて見やすい。
新興出版社啓林館			
【一貫性】 ・すべてのページに二次元コードがあり、集団・個の学びが充実している。 ・デザイン等に統一感があり、見やすい。 【明確さ】 ・色使いや配置が整理されていて見やすいが、実験・観察のページが見にくい。			

教科名【理科】

種目名【理科】

D 使用上の便宜（自主的・積極的学習、全体の内容構成）

東京書籍	大日本図書	学校図書	教育出版
【自主的・積極的学習】 ・問いかけが多いため、生徒が自主的に調べやすいつくりになっている。 ・PCを使えば、予習・復習が個々で行うことができる。 ・探究活動がしやすいよう、(問題発見)→(疑問)→(仮説)→(構想)→(実験)→(分析・解釈)→(検討・改善)→(まとめ)→(活用)の流れで作られた内容が多く扱われている。 【全体の内容構成】 ・教科書の使い方も明示されており、内容も授業しやすい構成となっている。	【自主的・積極的学習】 ・3年生の教科書の巻末に1年生からのまとめが用意されているなど、問題が豊富である。 【全体の内容構成】 ・単元前に復習のページが用意されていて学習しやすいが、探究活動は単元の最後にまとめられているため、各章ごとで探究活動を行う内容としては使うことができない。	【自主的・積極的学習】 ・二次元コードを読み取ると各自が自由に質問できるようになっていて、個々の学習に適している。 ・理科の内容に入りやすいように漫画で解説してある。 【全体の内容構成】 ・巻末に補充資料がまとめられている。 ・探究活動がしやすいよう、(気づき)→(課題)→(仮説)→(計画)→(方法)→(結果)→(考察)の流れで作られた内容が多く扱われている。	【自主的・積極的学習】 ・単元末に豊富な問題がある。 【全体の内容構成】 ・難易度が高く、他者と比べると学習を助けるものが少ない。
新興出版社啓林館			
【自主的・積極的学習】 ・単元末の問題や「探Qクラブ」等、より積極的な学習に向かう工夫が見られる。 【全体の内容構成】 ・探究活動がしやすいよう、「探Qのたね」「探Qクラブ」「探Qシート」など、探究活動を意識したまとめ方がされている。(疑問)→(課題)→(仮説)→(計画)→(結果)→(考察)の流れで作られた内容が多く扱われている。 ・応用問題(日常生活との関連ある問題)も教科書の最後にあり、学力が高い生徒は取組の幅が広がる。			

E その他特記事項

東京書籍	大日本図書	学校図書	教育出版
・2年生にベーパークラフトが付いている。	・他者と比べ教科書のサイズが小さい。	・巻末に豊富な補充資料がある。	・重要語句が赤字で示されている。
新興出版社啓林館			
・「探Qシート」が付いている。			

教科名【音楽】

種目名【音楽（一般）】

A 内容の選択（資料の新鮮度、内容のおさえ方、学習活動の多様性、個人差及び地域差への配慮）

教育出版	教育芸術社
【資料の新鮮度】 ・混声三部合唱についてきちんと説明しているページがある。 ・冒頭の自筆譜は作曲者を身近に感じられるものとなっている。 【内容のおさえ方】 ・ページの隅に音楽用語や年表がありおさえやすい。 ・「アイーダ」が第2幕第2場で掲載されているので、オペラの良さがわかりやすい。 ・変声期の説明が譜面を用いて表現されているため指導しやすい。 ・共通事項が教材ごとにないため、わかりにくい。 【学習活動の多様性】 ・へ音譜表についてわかりやすく説明している。 ・民謡が日本地図にそって掲載されているため地域を意識した学習を行いやすい。 【個人差及び地域差への配慮】 ・特記事項なし。	【資料の新鮮度】 ・合唱曲に新しい曲を入れている。 ・生徒が知っている著名人が掲載されているため馴染みやすい。 【内容のおさえ方】 ・指導内容や活動がわかりやすく丁寧に記述されているため授業で使いやすい。 ・教材ごとに共通事項が記入されているのでおさえやすい。 ・創作のページにおいてはハーモニー、和音を重視し、ワークシートで和音に含まれる音をわかりやすく示しているので授業で使いやすく生徒の理解を深めることができる。 ・「アイーダ」の教材がアリアに偏っている。 ・変声期の説明が譜面を用いて表現されていない。 【学習活動の多様性】 ・各領域とも様々な内容から選択できるよう工夫されている。 ・民謡の種類が日本地図にそってカラーで掲載されているため地域を意識した学習を行いやすい。 ・多喜雄のソーランが載っており、よさこいソーランを踊っている学校には馴染みやすい。 【個人差及び地域差への配慮】 ・2、3下P58のクイーンの写真は中学生の段階には合っていない。

B 構成・分量（系統性、関連性、発達段階への配慮、精粗の程度、分量）

教育出版	教育芸術社
【系統性】 ・心の歌が掲載されている。 【関連性】 ・2、3下滝廉太郎の曲が「花」→「荒城の月」と続いていて良い。 【発達段階への配慮】 ・目次は見やすく、取り組むことがはっきりわかる。 ・P13で母音の発声を詳しく載せておりわかりやすい。 ・2、3下「花」が1番、2番、3番の区切りが把握しづらい。「ブルタバ」の譜面のページが分かれていて把握しづらい。 ・2、3上P47、火星ではなく木星の方が生徒が知っていて馴染みやすい。 ・著作権の著作物については、例外が多く示されているのでわかりづらい。 【精粗の程度】 ・各構成での説明（文字）の付帯は十分であるが、図や画像がやや少ない。 【分量】 ・各構成での分量は適切である。 ・著作権についての取り扱いが少ない。	【系統性】 ・心の歌の学年別の系統性があるためわかりやすい。 ・巻末の「君が代」は小学校の内容と同じなのでわかりやすい。 【関連性】 ・「著作権」について2、3下でも取り扱っている。 【発達段階への配慮】 ・1年生に「夢の世界を」が入る等、実際の授業に沿ったものとなっている。 ・ワークの内容は学年の発達段階に沿うものである。 ・2、3下「花」は1番～3番ごとにページが分かれているためわかりやすい。「ブルタバ」の楽譜の記載が1枚に収まっているので見やすい。 ・音楽史年表において、時代を代表する作曲者の顔が掲載されているため印象に残りやすい。 ・「著作権」について1年生でも扱うようになっている。 ・「著作権」の取り扱いが明確で生徒の実生活に基づいた例が取り上げられている。 ・音楽要素についてわかりやすとした「目次」はバツと見て歌唱・鑑賞の区別がわかりにくい。 【精粗の程度】 ・十分な説明があり、何をすればよいのかがわかりやすい。 【分量】 ・各構成での分量は適切である。

C 表記・表現（文字、語句、語法、文体、記号、式、図形等の一貫性及び明確さ）

教育出版	教育芸術社
【一貫性】 ・全体的に使用される写真が大きく見やすいため、生徒にインパクトを与えられる。 ・表紙絵がすっきりしていてよい。 ・全体的に表記がすっきりしている。 ・(鑑賞)2、3上「アイーダ」のヴェローナの写真はイメージもちやすく、登場人物のパートの記載があり良い。 ・題材名は情緒的な言葉が少なく形式的なものである。 【明確さ】 ・(鑑賞)イラスト、写真を上手に使って説明しているため、鑑賞の指導が行いやすい。 ・(鑑賞)「連作交響詩 わが祖国」、「アイーダ」の表記に“全曲構成”があるため曲の流れや全体像が把握しやすい。 ・(鑑賞)「運命」のページにあるオーケストラの配置図は生徒にとってわかりやすいものである。 ・(鑑賞)使用される写真はオペラや歌舞伎のスケールの大きさがわかるものとなっている。 ・目次が領域ごとに掲載されていてわかりやすい。 ・歌唱ページの写真はあまりインパクトがないため心に残りにくい。 ・暗いイラスト・写真上の文字は見づらいものがある。 ・歌唱の楽譜のフォントが見づらい。	【一貫性】 ・指導内容、題材名が情緒的な表現となるように統一されている。 ・全体を通して大事な言葉に※をつける、同一フォントで強調する、色彩を効果的に活用する配慮がなされている。 ・写真の使い方、分量は適切かつ効果的である ・(鑑賞)2、3下「帰れソレントへ」は伴奏をカットして風景の写真を入れることでイメージしやすいものとなっている。 【明確さ】 ・二次元コードがほぼすべての教材にあるのでとても使いやすい。 ・(鑑賞)オペラや歌舞伎の写真がある。 ・歌唱のページでは曲や歌詞の内容に合った写真を多く掲載している。 ・(鑑賞)楽器の説明が分かりにくい。 ・大切な言葉や説明のフォントが小さなおところがある。

D 使用上の便宜（自主的・積極的学習、全体的内容構成）

教育出版	教育芸術社
【自主的・積極的学習】 ・歌の区切りがわかりにくい題材がある。 【全体的内容構成】 ・(鑑賞)イラストと写真の組み合わせが適切であるため指導がしやすく生徒にとってもわかりやすい。 ・巻末の折り込みページは使いづらい。(破れることが多い) ・「まなびリンク」はあったりなかったりするが、全てあった方が良い。 ・リコーダーの運指が各学年に掲載されている必要はない。 ・写真上に文字があるため書き込みが行いにくい。	【自主的・積極的学習】 ・創作は説明がわかりやすく、生徒が自分で考えて記入することができるようになっている。 ・楽譜は表記に配慮があり、生徒が歌いやすいものとなっている。 ・(鑑賞)2、3下「ブルタバ」では現在だけでなく当時の地図が載っている。これはとても重要なことであり生徒の理解を深めるものとなっている。 ・2、3上「翼をください」のパートの役割が理解しやすい編曲となっている。 【全体的内容構成】 ・全体を通して楽譜の見やすさ、歌詞の見やすさに優れている。 (歌唱、創作の譜面の割り振りが適切である) ・写真は美しいと感じるものが多く掲載されている。

E その他特記事項

教育出版	教育芸術社
・表紙は手触りの良い紙質であり、素朴さがあるイラスト表現である。	・表紙の紙質は良い。 ・表紙絵はアニメ風で生徒に馴染みやすいが、もう少しクラシカルなイメージの湧くものが良い。

教科名【音楽】

種目名【音楽(器楽合奏)】

A 内容の選択（資料の新鮮度、内容のおさえ方、学習活動の多様性、個人差及び地域差への配慮）

教育出版	教育芸術社
【資料の新鮮度】 - 生徒があまり知らない曲が使われている。 【内容のおさえ方】 - 各楽器の説明に写真が入っているためわかりやすい。 - 太鼓や三味線など多岐にわたって掲載されている。 【学習活動の多様性】 (1年)ストリートピアノを取り上げているため、音楽活動の広がりを指導できる。 【個人差及び地域差への配慮】 - 楽器の構え方が大きな写真で掲載されているためわかりやすい。 - リコーダーの種類の写真・名前がないので見た目と比べることができない。(4種類のみ)	【資料の新鮮度】 - 全体的に生徒が親しみやすい教材を扱っている。 - 表紙見開きのドラムソロについては授業で扱うことがほとんどない。 【内容のおさえ方】 - 指導者が指導しやすい流れで曲が使われている。 - 主要楽器に加え、小物打楽器も多く掲載されている。 【学習活動の多様性】 - 箏で少年時代を使うなど、ポップスで和楽器を学ぶことができる。 【個人差及び地域差への配慮】 - リコーダーの種類がたくさん掲載されており、名前と大きさなどを比較することができる。 - 楽器の構え方がわかりやすく掲載されている。

B 構成・分量（系統性、関連性、発達段階への配慮、精粗の程度、分量）

教育出版	教育芸術社
【系統性】 (一般)教科書の鑑賞教材の名曲旋律集が掲載されている。 【関連性】 「荒城の月」の掲載により、音楽(一般)の歌唱教材と関連づけた学習を行うことができる。 【発達段階への配慮】 - ページ右に教材名が書いてあるため何のページかわかりやすい。 【精粗の程度】 - 各ページ余白が程よくある。情報量も適切である。 【分量】 - 各構成での分量は適切である。 - アンサンブル楽譜が掲載されている。	【系統性】 - 和楽器に加え小物打楽器の奏法が掲載されている。 【関連性】 - 鑑賞教材に関連した使用楽器がわかりやすく掲載されている。(P59) 【発達段階への配慮】 - ギターの音のポジションで、階名と英語音名の両方の表記があり、どちらでも指導できるため1～3年を通して使いやすい。 - よく使うリコーダーの運指表がP100に載っているので探しやすい。 - ページ右に教材名が大きなフォントで書いてあるため何のページかわかりやすい。 【精粗の程度】 - 必要な説明文が過不足なく掲載されている。 【分量】 - 各構成での分量は適切である。 - アンサンブル楽譜の量が多くて良い。

C 表記・表現（文字、語句、語法、文体、記号、式、図形等の一貫性及び明確さ）

教育出版	教育芸術社
【一貫性】 ・写真が多く、また大きく掲載されているため見やすい。 【明確さ】 ・「目次」に楽器の写真とそのページが示されているので、見やすく探しやすい。 ・三味線、バチの持ち方の写真が生徒目線であるためとてもわかりやすい。 ・リコーダーの楽譜（ソプラノ、アルト）が見づらい。	【一貫性】 ・リコーダーの指づかいを順序立てて進めていくように曲が使用されている。 【明確さ】 ・「目次」は文字だけで構成されている。 ・説明用の写真が大きいのでわかりやすい。 ・リコーダーのソプラノ、アルトの楽譜がはっきりしていて見やすい。

D 使用上の便宜（自主的・積極的学習、全体の内容構成）

教育出版	教育芸術社
【自主的・積極的学習】 ・奏法の写真が大きくわかりやすく掲載されているため自主的な学習につなげやすい。 【全体の内容構成】 ・リコーダー運指表の折り込みページは使いづらい。（机上に収まらない、破れることが多い）	【自主的・積極的学習】 ・1年生の創作活動で使用する小物打楽器の奏法がわかりやすく掲載されているため、自主的な練習を行いやすい。 【全体の内容構成】 ・リコーダーの運指表が探しやすい。（P100に掲載されているため）

E その他特記事項

教育出版	教育芸術社
・特記事項なし	・民族楽器、和楽器、電子楽器も含めた楽器のまとまりが一目で分かり広がりを感じられる。

教科名【美術】

種目名【美術】

A 内容の選択（資料の新鮮度、内容のおさえ方、学習活動の多様性、個人差及び地域差への配慮）

開隆堂出版	光村図書出版	日本文教出版
【資料の新鮮度】 - 表紙がエンボス加工で質感が良く、興味関心を引き出しやすい。 【内容のおさえ方】 - 特記事項なし。 【学習活動の多様性】 - 作者らしさや、作り手のコンセプトが出ている。 【個人差及び地域差への配慮】 - 生徒の制作過程がないためわかりづらい。	【資料の新鮮度】 - 紙の質感の違いなど面白く、興味関心を引き出しやすい。 - 実物大作品は分かりやすい。 - 資料が別で見やすい。 【内容のおさえ方】 - 特記事項なし。 【学習活動の多様性】 - 特記事項なし。 【個人差及び地域差への配慮】 - 学習を支える資料は見やすい。	【資料の新鮮度】 2、3年上のP26原寸大の北斎作品が良い。 1年と2、3年上の表紙作品が良い。 - 身近な人が取り上げられて良い。 - 資料の新鮮度が高い。 【内容のおさえ方】 - 特記事項なし。 【学習活動の多様性】 - 特記事項なし。 【個人差及び地域差への配慮】 - 地域性が高い。

B 構成・分量（系統性、関連性、発達段階への配慮、精粗の程度、分量）

開隆堂出版	光村図書出版	日本文教出版
【系統性】 - テーマ設定は面白いが時代や内容がバラバラで分かりづらい。 【関連性】 - 特記事項なし。 【発達段階への配慮】 1年P2は図工から美術の導入として活用できる。 【精粗の程度】 - 仏像写真に迫力はあるが、図解はないためわかりづらい。 【分量】 - 鑑賞資料が少ない。	【系統性】 - 生徒作品が多く取り入れてある 2、3年のP27～のジャポニズムの浮世絵作品が多数扱われている。 【関連性】 - 構成に流れがあり良い。 【発達段階への配慮】 - 見開きページ(風神、ゲルニカ等)が良い。 - 水墨画が1年で扱われているが、2、3年生の方が発達段階的によい。 【精粗の程度】 1年P52暮らしを彩る文様が豊富でわかりやすい。 【分量】 2、3年をまとめているので見やすい。 - 鑑賞資料が多い。 - 各分野の内容が豊かで授業で使いやすい。	【系統性】 - 文書量が多く読ませる教科書の傾向がある。 - 映像を扱う内容が増えたがどう扱えるか工夫が必要である。 【関連性】 - 二次元コードは導入での活用に特化している。 【発達段階への配慮】 絵、彫刻、工芸、デザイン学びを支える資料の分類がわかりやすい。 【精粗の程度】 1年の色彩の組み立て資料に違和感がある。 1年の色の対比同化に寒色系が多く、わかりづらい。 【分量】 - 特記事項なし。

教科名【美術】

種目名【美術】

C 表記・表現（文字、語句、語法、文体、記号、式、図形等の一貫性及び明確さ）

開隆堂出版	光村図書出版	日本文教出版
【一貫性】 ・文の量、図の大きさは同じで見やすい。 【明確さ】 ・実物大や写真のサイズが大きく見やすい。	【一貫性】 ・吹き出し、タイトルは統一され見やすい。 【明確さ】 ・レイアウトは少し見づらいところがある。 ・ジャンルにより目次が整理されているので探しやすい。	【一貫性】 ・インデックスがあり探しやすい。 ・タイトルのフォントが統一されていて見やすい。 ・すっきりしていて見やすいが、やや物足りない。 ・生徒作品や作家作品で生徒が魅力を感じるような作品が少ない。 【明確さ】 ・特記事項なし。

D 使用上の便宜（自主的・積極的学習、全体の内容構成）

開隆堂出版	光村図書出版	日本文教出版
【自主的・積極的学習】 ・生徒の制作過程のページがなく、わかりづらい。 ・図版は豊富だが羅列的で関連付けにくい。 【全体の内容構成】 ・余白が多く見やすいが、説明文が少ない。 ・文の分量が少ないので教員の伝える余地がある（経験年数に伴う）。 ・鑑賞には見やすい。	【自主的・積極的学習】 ・生徒の考えの吹き出し、みんなの工夫で過程がわかる。 ・2, 3年P12,13の最後の晚餐は鑑賞でいろいろ発見を見付けやすい。 ・どの学年でも無理なく取り組める。 【全体の内容構成】 ・紙の質感の違いは興味関心を引きやすい。 ・生徒目線で書かれている内容が多く使いやすい。 ・題材例が様々で多様なアイデアを引き出せる。	【自主的・積極的学習】 ・授業構成が教員に委ねられている。 【全体の内容構成】 ・作家作品より生徒作品が多い。 ・参考作品が多い。 ・版画、水墨画、文字デザイン等授業に役立つ内容が多い。

E その他特記事項

開隆堂出版	光村図書出版	日本文教出版
・2, 3年が一緒だが分厚く開きづらい。	・資料に画材や色彩について纏められていて使いやすい。	・2, 3年が2冊に分かれているが、まとまっている方が扱いやすい。

教科名【保健体育】

種目名【保健体育】

A 内容の選択（資料の新鮮度、内容のおさえ方、学習活動の多様性、個人差及び地域差への配慮）

東京書籍	大日本図書	大修館書店	Gakken
【資料の新鮮度】 ・口絵にAIやSDGsが掲載されており、新鮮味が感じられる。 ・2021年のデータが多いが、2022年の新しいデータも載っている。 【内容のおさえ方】 ・見開き2ページで、「見つける」「課題の解決」「広げる」でまとめられている。 【学習活動の多様性】 ・Dマーク(二次元コード)から見られる動画、写真が多い。 ・巻末スキルブックは活用しやすい。 【個人差及び地域差への配慮】 ・生殖機能の成熟の絵は説明が難しい。	【資料の新鮮度】 ・章の最後に生徒が書き込むスペースがある。 ・やや古いデータが使われている。 【内容のおさえ方】 ・見開き2ページで、左ページが本文、右ページが図や資料になっている。 【学習活動の多様性】 ・コンテンツは少なめだが見やすい。 【個人差及び地域差への配慮】 ・イラストが多い。	【資料の新鮮度】 ・写真や資料に、最近の有名な人が掲載されており、親しみやすい。 ・2020年前後の新しいデータが使用されている。 ・章末にある「特集資料」は内容も豊富で、発展的な学習につながる。 【内容のおさえ方】 ・1単位時間で、導入からまとめができるようになっている。 【学習活動の多様性】 ・動画コンテンツが見やすく作られている。 ・性の多様性について、タイムリーな話題が記載されている。 【個人差及び地域差への配慮】 ・性機能の成熟の内容は、多様な生徒に対してバランスがとれている。 ・P42、43に、『「性」についての固定的な考えに気づこう』という題で、性の多様性についての特集資料が掲載されている。	【資料の新鮮度】 ・2020年までのデータが使用されている。 ・新しいデータが使われている。 【内容のおさえ方】 ・章の最初と最後に生徒が記入する欄があるので、導入とまとめを意識できる。 【学習活動の多様性】 ・「章デジ」(二次元コード)から動画や外部リンクにアクセスできる。 【個人差及び地域差への配慮】 ・性機能の成熟において、個人差について触れている。

B 構成・分量（系統性、関連性、発達段階への配慮、精粗の程度、分量）

東京書籍	大日本図書	大修館書店	Gakken
【系統性】 ・シンプルな内容が系統的に配置されている。 【関連性】 ・本文に関連する内容が、章末資料に掲載されている。 【発達段階への配慮】 ・心身の機能の発達の章で、「個人差」という言葉が複数回載っている。 ・P32上部の男女の絵は活用が難しい。 【精粗の程度】 ・特記事項なし。 【分量】 ・分量はちょうど良い。 ・資料が見やすい。	【系統性】 ・口絵17に、1時間の学習の主な流れが掲載されている。 【関連性】 ・トピックスの題材に工夫がみられる。 【発達段階への配慮】 ・心身の発達の章で、個人差について、言葉でなく文章で表現されている。 【精粗の程度】 ・特記事項なし。 【分量】 ・P107の実習のページが折り込みになっていて使いづらい。 ・分量は良い。 ・本文の文字数が多い。	【系統性】 ・口絵3のように、小学校との継続を意識した構成になっている。 【関連性】 ・コラムが単元の内容を補強している。具体例がありわかりやすい。 【発達段階への配慮】 ・心身の発達と心の健康の章で、「個人差」という言葉が複数回載っている。P37には、「月経の個人差」というコラムがある。 ・「性への関心と性情報への対処」においても個人差について触れている。 ・コラムが年代にあった特集になっているので活用しやすい。 【精粗の程度】 ・特記事項なし。 【分量】 ・1単位時間当たりの適切な量となっている。 ・メインの文章が簡潔にまとめられている。	【系統性】 ・シンプルなページ構成になっている。 【関連性】 ・すべてのページに二次元コードがあり、発展につながる。 ・P190に他教科との関連について、表を掲載している。 【発達段階への配慮】 ・心身の発達と心の健康の章の最初に、「個人差」という言葉が載っている。 【精粗の程度】 ・特記事項なし。 【分量】 ・分量は少ない。

教科名【保健体育】

種目名【保健体育】

C 表記・表現（文字、語句、語法、文体、記号、式、図形等の一貫性及び明確さ）

東京書籍	大日本図書	大修館書店	Gakken
【一貫性】 ・P73、P93のように、生徒が書き込む場所があるが、活用の仕方が難しい。 ・見やすい文字が使われている。 ・図が本文の周囲に配置されているので見間違うことも考えられる。 ・イラストが多くわかりやすいが、本文に対して多い。 【明確さ】 ・図や写真は統一感がある。 ・グラフや写真が少ない。 ・豊富に色が使われている。 ・構成がわかりやすい。	【一貫性】 ・グラフは少ないが、文字は見やすい。 【明確さ】 ・P77の喫煙の脳の画像が図になっている。 ・情報は多くはないが、資料の欄が大きい。 ・P107の心肺蘇生法は折り込みになっているが見やすい。 ・資料が見やすく配置されている。 ・鮮やかな色遣いで見やすい。	【一貫性】 ・図・絵に一貫性はあまり見られないが、わかりやすい。 ・イラストが多くわかりやすい。 【明確さ】 ・資料が豊富で、グラフも学習しやすい量になっている。 ・巻末(P186)の用語の解説がわかりやすい。 ・豊富な色遣いになっている。 ・シンプルな色遣いが見やすい。 ・図や絵が工夫されており、全体的に読みやすい。	【一貫性】 ・分掌や図のない白い部分が多く、見やすい。 ・グラフなどの資料は少なめだが、図の系統が似ている。 ・文字が見やすい。 【明確さ】 ・文字が多い。 ・図がすっきりしていて、概要がつかみやすい。 ・資料と本文の位置付けが良い。

D 使用上の便宜（自主的・積極的学習、全体の内容構成）

東京書籍	大日本図書	大修館書店	Gakken
【自主的・積極的学習】 ・各章の応用は、章の終わりではなく、P177からの巻末キルブックにまとめられている。 ・巻末スキルブックは使いやすい。 【全体の内容構成】 ・見開き2ページに、「学習課題」、本文、資料等が同じように配置されている。	【自主的・積極的学習】 ・章のまとめの問題が二次元コード対応になっている。 ・「つかもう」は導入発問として活用できる。 ・二次元コードは章のまとめの問題のみとなっている。 ・「活用して深めよう」の発問が平易。 【全体の内容構成】 ・見開き2ページに、「つかもう」、「トピックス」、「活用して深めよう」、本文、資料が同じように配置されている。	【自主的・積極的学習】 ・各章のまとめ問題で、生徒の記述が多く取り入れられており学習が進めやすい。 ・まとめの問題は、自主的な学習を進めやすくなっている。 ・右ページの下部に「保健クイズにトライ」という二次元コードが掲載されており、取組みやすい。 ・学習のまとめの課題の出し方は活用しやすい。 【全体の内容構成】 ・見開き2ページに、「課題をつかむ」、「きょうの学習」、本文、資料等が同じように配置された構成になっているので、扱いやすい。	【自主的・積極的学習】 ・「章のまとめ」の問題の解答が巻末に載っている。 ・ページの端に「JOB」や「とりくめーター」があり、自主的な学習に活用できる。 ・課題学習の進め方、提示が分かりやすい。 ・「学びを生かす」が具体的に適切な課題で使いやすい。 【全体の内容構成】 ・基本的に、見開き2ページで「ウォームアップ」、本文、資料等が配置されている。

E その他特記事項

東京書籍	大日本図書	大修館書店	Gakken
・学習の流れが明確になっている。 ・資料は少ないが、二次元コードを活用すると見ることができ る。	・「つかもう」がわかりやすく、主体的な学びにつなげられる。	・1時間でまとめられるよう工夫された構成になっている。 ・落ち着いた色遣いになっており、文章も読みやすい表現に なっている。	・文章がスリム化されており、読みやすい。

教科名【技術・家庭】

種目名【技術・家庭(技術分野)】

A 内容の選択（資料の新鮮度、内容のおさえ方、学習活動の多様性、個人差及び地域差への配慮）

東京書籍	教育図書	開隆堂出版
【資料の新鮮度】 ・情報分野の引用データが新しいものを活用しており、新素材も取り上げている。 ・現在の社会の状況に合った資料となっている。 【内容のおさえ方】 ・「TECH Lab」という項目で、作業や技能に関して系統立て、別枠で扱っており、わかりやすい。 ・製図において、斜眼紙に書く方法と3D-CADを比較して記載するなど工夫がみられる。 【学習活動の多様性】 ・調べ学習、考察、生活の中からの気づきなど多種あり、専用の枠組みになっているなど工夫されている。 【個人差及び地域差への配慮】 ・写真を用いた丁寧な説明がなされている。 ・既習事項と発展的内容のバランスが良い。 ・問題解決の事例で、簡易なものから高度なものまで網羅されている。	【資料の新鮮度】 ・生活の中で目にする技術について解説されている。 【内容のおさえ方】 ・社会の問題から考えを広げていくことができる。 【学習活動の多様性】 ・振り返りにチェックを用いている。 ・身近な問題解決に取り組める構成である。 【個人差及び地域差への配慮】 ・別冊があり、作業が分かりやすいが、管理方法について注意が必要である。 ・都内近郊で行っている生物育成について記載がある。	【資料の新鮮度】 ・最近の電化製品を紹介している。 ・生分解性プラスチックなどを分かりやすく掲載している。 【内容のおさえ方】 ・ガイダンスが手厚く、興味もてる。 【学習活動の多様性】 ・チェックボックスを用いるなど、取り組みやすい工夫をしている。 【個人差及び地域差への配慮】 ・文字情報で理解が難しい生徒でも、写真・イラストにより分かりやすい。

B 構成・分量（系統性、関連性、発達段階への配慮、精粗の程度、分量）

東京書籍	教育図書	開隆堂出版
【系統性】 ・各編、章ごとに、流れが統一されている。 ・構成と使い方のページで、参考資料などのマークの説明があり、分かりやすい。 【関連性】 ・「SDGsとTechnology」で各項目が関連付けられている。 ・各編同士の関連も十分である。 【発達段階への配慮】 ・基礎的知識が分かりやすく記載されている。 ・「調べてみよう」など、行うべきことがわかりやすい。 ・資料として、現行技術の解説があり、より学習を深めていける。 【精粗の程度】 ・中学生にとって、適切な難度合いである。 ・細かく知りたいことと、大まかでよいところのバランスが良い。 【分量】 ・生活の中で活用できる知識も記載されている。 ・作業時の注意事項の量も適切である。	【系統性】 ・問題解決の流れがスモールステップで行え、編ごとに統一感がある。 【関連性】 ・実生活と関連付けられている。 【発達段階への配慮】 ・興味をひきやすいイラストや写真が多く、配置も適切である。 【精粗の程度】 ・内容を細部まで詳しく扱っている。 【分量】 ・情報量が多い。	【系統性】 ・4編＋ガイダンスで、学習の流れが分かりやすい。 ・単元の内容が見開きでまとまっており、理解しやすい。 【関連性】 ・家庭や生活との関連性があり、自分ごととして考えやすい。 【発達段階への配慮】 ・ガイダンスや導入は、イラスト主体で分かりやすい。 ・木材の種類や特徴など、興味をもった生徒にも配慮している。 【精粗の程度】 ・十分な情報量があり、興味をもった生徒が活用できる内容が多い。 【分量】 ・中学生に必要な知識量として十分である。

C 表記・表現（文字、語句、語法、文体、記号、式、図形等の一貫性及び明確さ）

東京書籍	教育図書	開隆堂出版
【一貫性】 ・写真、イラスト共に、統一感があり、見やすい。 ・式や図形では、背面の工夫もあり、より読み取りやすくなっている。 ・ガイダンスで取り上げられている内容が本文で解説されており、読みやすい構成になっている。 【明確さ】 ・ユニバーサルフォント、ユニバーサルカラーを使用しており、読みやすい。 ・実物写真を多用し、興味喚起に有効である。 ・考察や調べ学習など取り組み内容が枠で囲まれており、他の文章に影響されず読みやすい。	【一貫性】 ・文章、図などについて、一貫性がある。 ・興味をひくものを左側に配置するなど、工夫されている。 【明確さ】 ・ユニバーサルデザインへの配慮がある。 ・イラストで分かりやすく解説されている。	【一貫性】 ・問題解決を中心として、一貫性がある。 ・文章、図などについて、一貫性がある。 【明確さ】 ・ユニバーサルカラーを使用しており、見やすい。 ・イラストで分かりやすく解説されている。

D 使用上の便宜（自主的・積極的学習、全体の内容構成）

東京書籍	教育図書	開隆堂出版
【自主的・積極的学習】 ・将来の生活を想像し、自らの課題として考えを深める工夫がある。 ・問題解決についてまとまった記載があり、課題の把握や意見共有がしやすい。 ・各章が興味喚起の質問からはじまり、意欲を高めているとともに授業外でも取り組める内容の記載が多い。 【全体の内容構成】 ・持続可能な社会構築のためにSDGsを中心にまとまっている。 ・「society5.0のその先へ」など現行技術や最新技術の紹介などをはじめ、グラフなどの資料全体が新しいもので構成されている。	【自主的・積極的学習】 ・作業について別冊があり、自ら調べ学習を行うことができる。 ・問題解決について、取組方法の詳細があり、積極的学習を促している。 【全体の内容構成】 ・社会の問題を自ら考え、解決に取り組む力の育成を目指している。	【自主的・積極的学習】 ・「問題の発見と課題の設定」など、自主的に取り組める内容がある。 ・問題解決の評価・改善など、自主的活動を促している。 【全体の内容構成】 ・家族や友人、地域などとの関わりに主眼を置いている。

E その他特記事項

東京書籍	教育図書	開隆堂出版
・説明の写真が大きく、細部も見やすいものを掲載している。 ・用語の索引があり、自ら学習しやすい。 ・二次元コードにより、動画や資料にアクセスすることができる。 ・情報モラル項目が詳しく中学生に必要な情報がわかりやすく解説されている。	・切り取ることが可能な設計・計画シートが教科書最終ページにとじこまれており、活用ができる。 ・二次元コードにより、動画や資料にアクセスすることができる。	・二次元コードによる情報提供で、最新データを参照できる。

A 内容の選択（資料の新鮮度、内容のおさえ方、学習活動の多様性、個人差及び地域差への配慮）

東京書籍	教育図書	開隆堂出版
【資料の新鮮度】 ・クールビズ、ウォームビズについて触れている。 ・サステナブルクッキングが、現実的で家庭でも実践できる内容である。 【内容のおさえ方】 ・目標から学習課題へのつながりが明確である。 ・思考力・判断力・表現力を見取るための学習過程に合わせて、問題発見と課題設定ができるように、編の扉ページに問題発見のヒントが記載されている。 【学習活動の多様性】 ・1日分の献立作成については、教科書でもデジタルコンテンツでもどちらでも学ぶことができる。 【個人差及び地域差への配慮】 ・地域格差や国の格差をなくすための取組（フェアトレード等）が書かれている。	【資料の新鮮度】 ・多様化するキャッシュレス決済について記載がある。 【内容のおさえ方】 ・課題設定の流れの例示が各領域にある。 ・1日分の食品の概量が、1ページにまとまっている。 【学習活動の多様性】 ・行事の内容に柔軟性がない。 ・家族の形態の例が少ない。 【個人差及び地域差への配慮】 ・生活を見つめる発問が、生徒にとって親しみやすい。	【資料の新鮮度】 ・見方、考え方の解説がない。 ・公的な支援金について触れている。 【内容のおさえ方】 ・実習例が多く載っている。 【学習活動の多様性】 ・二次元コードから読み取る学習コンテンツが全体的に配置されている。 【個人差及び地域差への配慮】 ・家族のページで外国の方の写真があるなど、人種が固定されていない。

B 構成・分量（系統性、関連性、発達段階への配慮、精粗の程度、分量）

東京書籍	教育図書	開隆堂出版
【系統性】 ・ガイダンスが工夫されていて、生徒が主体的に取り組める内容である。 【関連性】 ・題材の導入ページに、家族、家庭の基本的機能との関連が書かれている。 ・他教科との関連が簡潔に載っている。 ・「プロに聞く」のコーナーがあり、勤労観を育むことができる。 【発達段階への配慮】 ・軽量で持ちやすい。 ・カラーユニバーサルデザインで視覚刺激が少なく見やすい。 【精粗の程度】 ・浴衣の着方だけでなく、帯の結び方まで記載がある。 【分量】 ・中学生にとって適切な情報量である。	【系統性】 ・各領域の最後に自分の生活から問題を見つけて課題を設定する流れが書かれている。 【関連性】 ・異なる領域同士が組み合わさる生活の課題と実践の例示がある。 【発達段階への配慮】 ・学習の導入として、中学校の生活の1コマを取り上げている。 【精粗の程度】 ・特記事項なし。 【分量】 ・文と写真の量が適切である。	【系統性】 ・AからCの領域が横断していることが分かりやすく巻末にまとめられている。 【関連性】 ・食べ物が消化吸収される流れが分かりやすく、理科とも関連がとれる。 ・各領域に関連するSDGsが載っている。 【発達段階への配慮】 ・表紙が「家庭分野」より「自立」の主張が強い。 【精粗の程度】 ・特記事項なし。 【分量】 ・文字と写真のバランスがよい。

教科名【技術・家庭】

種目名【技術・家庭(家庭分野)】

C 表記・表現（文字、語句、語法、文体、記号、式、図形等の一貫性及び明確さ）

東京書籍	教育図書	開隆堂出版
【一貫性】 ・どの領域においても、写真が多くわかりやすい。 【明確さ】 ・取り扱い表示と繊維の特徴が1ページにまとまっていて分かりやすい。 ・重要語句は太字になっていて、わかりやすい。	【一貫性】 ・イラストでの解説が多く、写真が少ない。 【明確さ】 ・重要語句が太字青字になっていて、わかりやすい。 ・肉の部位の図がわかりづらい。	【一貫性】 ・どの領域においても、写真が多くわかりやすい。 【明確さ】 ・重要語句は太字になっていて、わかりやすい。

D 使用上の便宜（自主的・積極的学習、全体の内容構成）

東京書籍	教育図書	開隆堂出版
【自主的・積極的学習】 ・デジタルコンテンツに動画とレシピのどちらも載っていて、積極的学習につながる。 【全体の内容構成】 ・学習指導要領A(1)とA(2)が分かれていて、年間指導計画が立てやすい。 ・題材の構成がわかりやすく、指導経験の少ない教員や時間講師でも授業を組み立てやすい。	【自主的・積極的学習】 ・家庭内事故の図がわかりやすく解説があるので、自分の生活の中の問題発見につながる。 ・野菜の切り方の写真がわかりやすく、積極的学習につながる。 ・発達の流れが写真付きでわかりやすく、よりよく子どもと関わるきっかけとなる。 【全体の内容構成】 ・技術分野との関連をもたせて、AからCの順で配列されている。	【自主的・積極的学習】 ・野菜の切り方の写真や和服の着用の説明がわかりやすく、積極的学習につながる。 【全体の内容構成】 ・技術分野との関連をもたせて、AからCの順で配列されている。

E その他特記事項

東京書籍	教育図書	開隆堂出版
・二次元コードを読み込むと、動画等が見られるだけでなく、タブレット上でできる学習活動が複数あってよい。 ・二次元コードを読み取ると、家庭分野の学習内容に関連する小学校の教科書紙面を見ることができ、既習事項を確認することができる。 ・生徒の負担に配慮されており、軽量な用紙が使用されている。	・二次元コードを読み取ると、公的機関ホームページにつながるものがある。	・二次元コードを読み取ったときに、必要な情報のみが出る。

教科名【外国語】		種目名【英語】	
A 内容の選択（資料の新鮮度、内容のおさえ方、学習活動の多様性、個人差及び地域差への配慮）			
東京書籍	開隆堂出版	三省堂	教育出版
【資料の新鮮度】 ・SDGs、日本の伝統・文化、異文化、国際社会、防災、人権など多岐なテーマや題材を扱っている。 ・データや資料は最新のものに更新されている。 【内容のおさえ方】 ・ただQ&Aをするのみでなく、メモに記入させたり、図を用いて様々な視点から内容理解を図っている。 ・教員が新たにワークシートを作成しなくても教科書で完結できる作りになっている。（Read and Thinkなど） 【学習活動の多様性】 ・扱われている題材がバラエティに富んでいる。 ・様々な活動が設定されている。 【個人差及び地域差への配慮】 ・Key Sentencesなど全学年のコンテンツにアクセスできるなど、それぞれに合った学習に配慮されている。 ・多様性に配慮した紙面づくりとなっている。	【資料の新鮮度】 ・生徒の興味を引く題材や情報を使って説明がされている。 【内容のおさえ方】 ・1年生の最初からライティングが入っているが、徐々に導入したい。 【学習活動の多様性】 ・様々な活動が設定されている。 【個人差及び地域差への配慮】 ・家族（両親と子どもたち）が仲良くひとつのベッドで寝ている写真（3年 P17）は、テーマは「睡眠の質」なので、必ずしも「家族」の写真である必要はないと考える。	【資料の新鮮度】 ・最近のトレンドが反映された題材や人物が多く取り上げられ生徒にとって興味が湧きやすい反面、使用期間中に扱いにくいものが出てくことも考えられる。 【内容のおさえ方】 ・Goalがactivityで示されており、各Lessonで「何ができるようになるか」が少しわかりにくい。 ・1年生のスタートの活動が、聞く→話す→読む→書くの順で配置されていて充実している。 【学習活動の多様性】 ・扱われている題材がバラエティに富んでいる。 ・様々な活動が設定されている。 【個人差及び地域差への配慮】 ・イラストや写真の色合い、ページの配色がきつく感じられるページがある。（本文や、活動に必要な情報が入ってきにくい） ・アクティビティで使用する名前が、特定の有名人等を連想させてしまう。	【資料の新鮮度】 ・SDGs、中村哲さん、絶滅危惧などトピックは面白い。 【内容のおさえ方】 ・新しい文法があるところでは、練習できる場面がある。 ・書く欄が多く、負担が多くなることが考えられる。 ・小中接続期のSpring Boardは聞く活動が多く、話す活動がないままアルファベットに入ってしまう。 【学習活動の多様性】 ・様々な表現方法が入りわかりやすい。 【個人差及び地域差への配慮】 ・吹き出しがわかりづらい。 ・どのくらい音読できたのかメモする欄があって良い。 ・Key Sentencesがもやや小さくわかりづらい。
光村図書出版	新興出版社啓林館		
【資料の新鮮度】 ・登場人物の学校生活に沿ってストーリーが進んでいく構成で、目新しさはあまりないが、季節や行事には沿っている。 【内容のおさえ方】 ・聞く、話す、書くがコンパクトにまとまっていて、見開きで扱える。 ・教科書通りに指導をするには良いが自由度はあまりない。 ・各パートにアクティビティがしっかりと設定されている。 ・巻末にStory Retelling用帯教材があり活用できる。 【学習活動の多様性】 ・様々な活動が設定されている。 【個人差及び地域差への配慮】 ・多様性に配慮した紙面づくりとなっている。	【資料の新鮮度】 ・学年に応じた内容、課題の広がりがある。 【内容のおさえ方】 ・文法、語い、スピーチ等抑える事項がわかりやすい。 【学習活動の多様性】 ・会話＋リスニングや考える活動など、様々な要素が組み合わさってできている。 ・スピーチが多く、会話文が少ない。 【個人差及び地域差への配慮】 ・フォントがやや小さい。		

		教科名【外国語】	種目名【英語】
B 構成・分量（系統性、関連性、発達段階への配慮、精粗の程度、分量）			
東京書籍	開隆堂出版	三省堂	教育出版
【系統性】 ・1年のスタートでは be動詞、一般動詞、canとターゲットが絞られている。(疑問詞を使っていないため、わかりやすい。) ・Small Talkが別になっているので使いやすい。 ・各Unitの扉ページのGOALが明確でわかりやすい。(〇〇することができで統一されている。) ・ひとつのUnitで扱う新出文法が絞られていて良い。 ・New Wordsに小学校で学んだ語がわかるように記載されていて良い。 ・巻末のCan-Doリストが、小学校から中3まで示されていて、わかりやすい。 【関連性】 ・各学年や季節に合わせたトピックも登場している。 【発達段階への配慮】 ・1年Unit0は「聞く」中心で、「話す」が足りない。 ・各学年のUnit0で、前学年の振り返りができる。作りで良い。 ・全体を通して、既習事項をスパイラルに学習できる。 【精粗の程度】 ・全Unitを8ページ構成にまとめ、コンパクトになっている。 【分量】 ・配当時数にゆとりがあって良い。 ・全学年ページ数削減、重さも抑えられている。 ・発信語彙を800語に絞っていて学習者の負担軽減につながる。	【系統性】 ・1ページの中で様々な文法事項が導入されており、系統性を感じにくい。 ・小6→中学校の接続のGet Readyが充実している。 【関連性】 ・SDGsと繋がっていることが一目見て分かる。 【発達段階への配慮】 ・Scenes(導入)がProgramのタイトルと内容が違う。 ・1年導入は話す→聞く→書くの順番になっているため、生徒は無理なく取り組める。 ・Unitの冒頭でそのUnitで学ぶ文法がわかりやすく提示されている。 ・Projectのスピーチ原稿の構想が練りやすい。 【精粗の程度】 ・生徒が興味をもって本文を読める題材や内容が扱われている。 【分量】 ・「読む」が多く、「聞く」、「話す」が少ない。	【系統性】 ・しくみと学び方を見るとそれぞれのLesson内の構成が分かりやすい。 ・1年生のLesson1で疑問詞を使った文まででてくるため、難しく感じる。 ・ひとつのLessonに複数の文法事項が扱われている。(1年Lesson6で、Part1、2は進行形、Part3はWhich、Small Talkも別トピック) 【関連性】 ・学年の初めのUnitでは前年度の最後のUnitと同じ文法事項をターゲットにして復習から入っている。 【発達段階への配慮】 ・本課に入る前の活動は、会話練習、アルファベットを書く練習、会話練習した英文を書き写す練習と、流れが良い。 ・扉ページにGoal Activityは記載されているが、Lessonごとの目標が少しわかりにくい。 【精粗の程度】 ・巻末の資料の「いろいろな単語」に活動で使うための多くの単語が掲載されている。(全学年共通のリスト) 【分量】 ・新出単語数が抑えられている。 ・配当時数にゆとりがあって良い。 ・発信語彙996語は多め。	【系統性】 ・have to, shouldが1年生で入ってきているのは学習者に負担と感じる。 ・1年生Unit 1はbe動詞、一般動詞の肯定文→疑問文、canとひとつずつ進む構成で良い。 ・Reading教材の後に問いの設定がないが、ある方が扱いやすい。 【関連性】 ・isの導入の文として「My favorite sport is soccer.」はわかりにくい。 【発達段階への配慮】 ・ひとつのLessonごとに文法のまとめがある。 【精粗の程度】 ・イラストが濃く、文字に集中しにくい。 ・教科書の内容を最後にまとめるページが設定されている。 【分量】 ・Listeningが多く扱い方に工夫が必要。 ・発信語彙は900語。
光村図書出版	新興出版社啓林館		
【系統性】 ・Unit 1が自分のこと(be動詞→一般動詞→Canの肯定文と否定文のみ)、Unit2が相手のことを聞く(疑問文)で良い。 ・Unitの最初に漫画風のリスニングがありわかりやすい。 ・各UnitのGoalの示し方が細かく、Read、Writeなど活動ごとの目標となっている。 【関連性】 ・学年の初めのUnitでは前年度の最後のUnitと同じ文法事項をターゲットにして復習から入っている。 【発達段階への配慮】 ・小中接続ページは充実している。 ・1年当初に過去形があり扱いにくい。 ・様々なところにNew Wordsがあるので安心して取り組める。 【精粗の程度】 ・学校生活をベースとして題材が組まれていてわかりやすい。 ・巻末付録など授業で活用できるものが多く入っている。 【分量】 ・ペースよく進められる分量である。 ・語彙の量はちょうどよい。 ・発信語彙は900語程度。 ・サイズのせいか、ページ数は多めで配当時数の余裕は多くない。	【系統性】 ・Unit 1 Part 1 be動詞、Part 2 一般動詞、Part 3 canと分かりやすい進み方である。 ・1年生は全体的に易しめ、その分2→3年で難易度が急に高くなる印象である。 ・本文の内容とそのあとの活動がリンクしていない。 【関連性】 ・学校行事や生徒の身近な題材が多い。 【発達段階への配慮】 ・文字はユニバーサルデザインにあまり配慮されていない。 ・文法事項がまとまっているのは良い。 【精粗の程度】 ・リスニングスクリプトが掲載されていてわかりやすい。 ・New Wordsが多く負担が大きい。 【分量】 ・文字が小さく、分量が多い。 ・使用語彙が難しく感じる。(特に3年は抽象的な語彙も多い) ・発信語彙1040語は多い。		

教科名【外国語】		種目名【英語】	
C 表記・表現（文字、語句、語法、文体、記号、式、図形等の一貫性及び明確さ）			
東京書籍	開隆堂出版	三省堂	教育出版
【一貫性】 ・文体は統一感がある。 ・落ち着いて見やすいレイアウトである。 ・本文と挿絵が見やすい。 ・各Unitがほぼ同じレイアウトで進めやすい。 ・Stageごとに学んできたことと繋がるプロジェクトがある。 ・本文が短いPart1、2で重要な文法事項、Read and Thinkは軽めの文法事項と学習負担への配慮がされている。	【一貫性】 ・ストーリー性が高いが、活動に使いやすい会話文ではない。 ・Part1に入るまでの各ユニットの導入部分が長い。 ・各Unitがほぼ同じレイアウトで進めやすい。 ・Programごとに文法まとめと学んだこととつながるプロジェクトがある。 ・Tuning inのページで効果的に題材の予備知識を得ることができる。 ・巻末にCan-Doリストがまとまっているのでいつでも活用・参照しやすい。 ・写真やイラストが大きすぎる。 ・写真やイラストが多すぎる。	【一貫性】 ・学年に応じた文体、フォントになっている。 ・Part1で文法、Part2で本文という構成になっているため、掲載されている順に扱うと、かつての授業スタイルに戻る印象である。 ・活動を通して新出文法の理解、定着を図っていくためには、教員が各アクティビティや本文などを扱う順番をアレンジして行っていく必要がある。 ・落ち着いて見やすいレイアウトである。 ・色遣いが優しい。 ・各Unitがほぼ同じレイアウトで進めやすい。 ・写真やイラストが多すぎる。 ・いくつかのLessonと、その後のProjectが繋がっていない。	【一貫性】 ・メインキャラクターの色遣いが濃い。そのため、特にコマ漫画風の造りとなっている1年生前半のページは、紙面の色刺激が強く、文字(セリフ)に集中しにくい。 ・その他のイラストは優しい色遣いでよい。 ・各Lessonがほぼ同じレイアウトで進めやすい。
【明確さ】 ・文字のフォントがはっきりしていて見やすい。 ・1年生の教科書はすべて手書き文字に近いフォントが使われていて初級学習者への配慮がされている。 ・Key Sentencesが、見やすくわかりやすい。 ・ユニバーサルデザインが意識されている。	【明確さ】 ・文字が大きく見やすい。 ・新出単語の強勢の位置がわかりやすい。 ・新出事項(文法)の説明が本文各ページにないため、学習者は単元終わりの「英語早わかり」を見なければならない。「英語早わかり」も一通り、紹介してある程度のため、物足りなさを感じる。	【明確さ】 ・字が大きくて見やすい。 ・UDフォントを用いて、手書き文字に近く、書き写しに配慮がされている。 ・背景色の色遣いのため、Check(Keyとなる文)より、Exercise(練習)に目が行ってしまう。	【明確さ】 ・絵が濃いため文字や大切な情報が入りにくい。 ・本文ページには、新出事項(文法)の説明がなく、Key Sentencesのみのため、教員による説明が必須となり、自学には向かない。 ・参考文法をまとめたページの色合いなど、少しわかりづらい。
光村図書出版	新興出版社啓林館		
【一貫性】 ・各学年共通したレイアウトになっていてわかりやすい。 ・図や写真が多く使われていてわかりやすい。 ・色遣いが優しい。 ・Unitの中で学習してきたことのまとめ活動としてGoal(自己表現活動)が設定されている。 ・You're the writer! で自分の気持ちやセリフを書くコーナーが随所にあり自己表現活動に活用できる。	【一貫性】 ・イラストに薄い色を使っている。 ・各Unitがほぼ同じレイアウトになっている。 ・各PartにあるExpress Yourselfのコーナーが、自己表現活動に繋がりがやすいが、学習した内容とは別のことを書く指示になっていて扱いづらい。 ・メールテキストの形になっているページもあり、良い。 ・Enjoy Chattingのコーナーがあり、帯活動等で短時間の即興的な会話を行うことができる。		
【明確さ】 ・基本本文が小さく見にくい。 ・1年生で使われているフォントがUnit4から角ゴシックに変わる。 ・文法のポイントについて細かく触れている。 ・ユニバーサルデザインが意識されている。	【明確さ】 ・字が小さい。 ・文法事項の扱いが簡潔で良い。		

教科名【外国語】		種目名【英語】	
D 使用上の便宜（自主的・積極的学習、全体の内容構成）			
東京書籍	開隆堂出版	三省堂	教育出版
【自主的・積極的学習】 ・1年生の語順カードは視覚的にも語順が分かるように工夫されている。 ・教科書本文の検索機能があるので、例文を参考に自分で英文を書くことができる。 【全体の内容構成】 ・全て、構成が統一されていてわかりやすい。 ・Goal Activityは、Unitのまとめとして作られている。 ・全体の流れがすっきりとしていて、自主学習しやすい構成である。 ・パターンがあり、流れに沿って進めていける。 ・2年の最後で受け身を導入、3年は現在完了からスタートですっきりしている。 ・各Unit後半のRead and Thinkは、他者に比べ、全体に読み応えのある分量となっているため、扱い方によっては負担に感じることが考えられる。	【自主的・積極的学習】 ・特記事項なし。 【全体の内容構成】 ・内容が実用的（機内アナウンス、メールで近況報告など）である。	【自主的・積極的学習】 ・巻末の資料に様々な単語が載っていて活用できる。 【全体の内容構成】 ・Goal Activityは、それまでの内容とは別に新たに読んで活動する構成である。 ・1年のLesson4と8で過去を表す文、Lesson9で未来を表す文を学習する構成となっている。1年で3つの時制を全て学習することは生徒にとって負担が大きい。 ・他者と配列が異なり、現在完了を2年、受け身を3年の学習事項としている。 ・文法→本文に入りやすい。	【自主的・積極的学習】 ・特記事項なし。 【全体の内容構成】 ・Reading→Listening→Think and Tryという流れだが、概要の理解をどう扱うか、教員の力量によって差が出る。 ・1年のLesson3で過去を表す文、Lesson8で未来を表す文を学習する構成となっている。過去の文を1学期に学習することや、第1学年で3つの時制を全て学習することは生徒にとって負担が大きい。
光村図書出版	新興出版社啓林館		
【自主的・積極的学習】 ・振り返りがテキスト内の活動とリンクしていて良い。 ・You're the writerでは登場人物になりきってどのように表現するのかを考えることができる。 【全体の内容構成】 ・会話文を多めに使っている。物語や教科書から会話や自分の考えに繋げやすい。 ・登場人物たちの会話をベースに進んでいる構成のため、会話形式以外の英文に触れる量が少ない。	【自主的・積極的学習】 ・特記事項なし。 【全体の内容構成】 ・会話文→読むための英文になっていて、設問は定期テストや入試のような印象である。		

E その他特記事項（※学習者用デジタル教科書を中心に記載）			
東京書籍	開隆堂出版	三省堂	教育出版
・デジタル教科書で動画、文法説明が見られる。自主学習に良い。 ・操作性が上がっている。 ・本文を開いて、右上のボタンで次にいけるので使いやすい。 ・フォントを選ぶことができる。 ・読み上げている場所から色が変わりしていき、わかりやすい。 ・文ごとに色が黄色になる方法も選べる。 ・ルビ、分ち書き機能などがあって良い。 ・音声再生時の、選択再生、速度再生、カラオケ、リピートポーズ、マスク表示、スラッシュ表示などが可能である。 ・デジタル教科書からも、紙の教科書の二次元コードからも、多くのコンテンツが利用可能であり、自主学習や個に応じた学習の場面で活用が期待できる。	・単語の練習機能がある。また、選択式で色々なパターンにできるのも良い。 ・Scenes、文法（英語早わかり）など、動画のコンテンツがあり良い。 ・操作がわかりやすい。 ・ふりがな（ルビ）付き機能がない。 ・とびらのアニメーションが見やすい。 ・New Words横のスピーカーマークをタップすると、音声再生されるだけである。フラッシュカードが出てくると良い。 ・フラッシュカードを使うためには別の単語アプリを開く必要があり、若干手間がかかる。	・フォントを選ぶことができる。 ・文法説明動画が説明だけで、練習パートがない。 ・Listening Partは画面は表示されるが、音声は出ない。 ・イラストの周りが点線になっていて見づらい。 ・読み上げの箇所が黄色になる。 ・文全体で色が変わってしまう（進行と一緒に色が変わる方がわかりやすい） ・ふりがな（ルビ）付き、読み上げ速度などを選べる。 ・資料映像が多い。トランススクリプトもある。（日本語表示がない。あると、理解がより確実になる。） ・文法解説の動画が視聴可能なので、自宅での復習に活用できる。 ・New Wordsの確認では、フラッシュカードが流れるだけでなく、覚えたかどうかの＼や、日→英、英→日の練習問題、リスニング問題があり、自主学習に良い。	・学習支援（ルビ振り、読み上げ機能）が別タブであり、わかりやすい。 ・再生方法が色々ある。（カラオケ表示、順次非表示、スピードの調整など） ・操作がとてもわかりやすい。 ・読み上げている場所から色が変わりしているのがわかりやすい。 ・紙面、学習者紙面、語句一覧／フラッシュカードという3つのタブで分かれているが、逆に操作しづらい。 ・本文を見たいときに、本文のどこかをタッチすれば開くのではなく、小さいボタンをタッチしないといけないなど、直感的な操作性に欠ける。
光村図書出版	新興出版社啓林館		
・操作がわかりやすい。 ・文章に沿った、アニメ・実写があり、選んで再生できる。 ・文法講座がアニメで面白い。 ・学習支援（ルビ振り、わかち書き）が充実している。 ・操作が直感的に分かりにくい。 ・とびらの映像にアニメ版と実写版があるが、どのような使い分けが期待されているかがわからない。	・読み上げ、ルビ振りなど学習者支援が充実している ・パラグラフで色が変わっての読み上げなので、どこを読んでいるかわからない。 ・Words音声では日本語訳を隠すことができる点では活用しやすいが、英語は隠せない。 ※たくさんコンテンツがあるようだが、見本版で動くものが少ししかないのではわからない。		

A 内容の選択（資料の新鮮度、内容のおさえ方、学習活動の多様性、個人差及び地域差への配慮）

東京書籍	教育出版	光村図書出版	日本文教出版
【資料の新鮮度】 ・ジェンダーやユーチューバー、分身ロボットなどの題材を扱っており、多くの中学生が知っている。	【資料の新鮮度】 ・中学生にとって、インパクトのある題材が少ない。	【資料の新鮮度】 ・中1で新型コロナウイルスの教材が、「公正、公平」で入っている良い。	【資料の新鮮度】 ・最近のマンガや、話題等あって新鮮である。 ・教材始めに、登場人物がイラストで載っていて、話を追いやすい。 ・漫画の内容などもあり、目新しいものがある。
【内容のおさえ方】 ・どの内容項目も、バランスよく配置されている。 ・各題材ごとに「PLUS」というページがあり、内容を深めやすい。 ・今の時代に合った内容にアップデートされている。 (3年YouTuberの話、NHK for School等)	【内容のおさえ方】 ・教材の最後に、発問に代わるものがあり進めやすい。 ・タイトルの下に、内容項目につながる発問がある。 ・1年生、命の教材は、価値の押し付けになっている捉え方もできる。 ・重点化したい学習内容を2時間扱いにしやすい工夫がある。 ・特に1年生は、身近な内容でとらえやすい教材がそろっている。 ・学期ごとの振り返りよりも、ワークシートを使用したい教員もいる。 ・各教材の始めのページに見通しをもつための問いがあるのが良い。	【内容のおさえ方】 ・二次元コードが付いているが、朗読だけではなく、場面絵やワークシートがあった方がよい。 ・各題材について「考えよう」「深めよう」で考えを深めやすい。 ・「考えよう」は切り口を変えた問いになっている。また、自分のこととして考える発問になっていてよい。 ・1年P6～11に道徳で何を学ぶのか詳しく記載されており、授業ガイダンスに取り入れやすい。	【内容のおさえ方】 ・時期を意識した教材が配置されている。
【学習活動の多様性】 ・付録が多い。(小学校の教材が入っているのは面白い) ・多様性について多くの題材を扱っている。 ・読み物教材から漫画や映像教材など多様なものがある。 ・学習活動で教科書に直接書き込みができるものとそうでないものが混在しているので使用しづらい側面もある。	【学習活動の多様性】 ・教科書で学べるテーマがP7にあり、多岐にわたっている。 ・生命の尊さ、いじめ・人権を取り扱っているテーマが多い。 ・読み物教材が多く、学習活動の多様化させる際に、教員の授業力によるところが大きい。	【学習活動の多様性】 ・付録が多い。(小学校の教材が入っているのは面白い) ・国際的なことも含め、人権に関する教材が充実している。 ・読み物教材から漫画形式までたくさんの種類があり学びが広がる。 ・「やってみよう」でロールプレイの活動が載っている。	【学習活動の多様性】 ・すべての教材に二次元コードが付いている。 ・SDGsや多様な生き方に関するコラムが多数ある。 ・ほぼ読み物教材で多様性はあまりない。
【個人差及び地域差への配慮】 ・防災についてやジェンダーの問題等が取り上げられていて、時代に合った内容となっている。 ・内容項目による教材とて、少し難しいと感じられる資料もある。	【個人差及び地域差への配慮】 ・生徒にとって、わかりやすい、教員にとっても取り上げたいトピックが充実している。	【個人差及び地域差への配慮】 ・マンガ・コラム等充実していて、生徒にとってわかりやすい。 ・様々な国の教材が載っている。	【個人差及び地域差への配慮】 ・いじめや社会との関わりを扱うものが充実している。 ・ジェンダー等個人差について扱っているページでは、生徒たちに議論させるような時間を想定しているようだが、教員にとっては指導しにくい。
Gakken	あかつき教育図書	日本教科書	
【資料の新鮮度】 ・SDGs、防災などの現代的課題に多く触れている。 ・高梨沙羅、長谷部誠、上杉鷹山、伊能忠敬等の人物を扱っている。	【資料の新鮮度】 ・全体的には、中学生にとってインパクトのある教材は少ない。 ・大谷選手、羽生結弦選手の話など、今の時代にアップデートされている。	【資料の新鮮度】 ・パラスポーツの選手の教材は新しい。 ・人物であれば1年教科書では二宮尊徳、マララ(国連スピーチ)、中村哲(2019年)を掲載している。	
【内容のおさえ方】 ・内容項目「生命の尊さ」を多く取り扱っている。 ・「生命の尊さ」はすべての学年で3教材用意されている。 ・題材によって「クローズアップ」というページで、その内容を身近な生活の場面の似たような場面に置き換えて考えることができる。 ・身近な内容が極端に少ない。 ・「深めよう」が題材によって用意されているが、盛りだくさんの内容になってしまう可能性もある。中1「裏庭の出来事」では中心発問に十分に時間が取れない状況も考えられる。	【内容のおさえ方】 ・内容項目「よりよく生きる喜び」が3つ入っているのがよい。 ・項目によっては生徒にとって難しく感じられる題材がある。 ・「いのちのバトン」など、親がいない生徒や、被虐待など個々の状況に配慮するすると使いづらい資料がある。 ・出来事背景が正確にわからないトピックを授業のテーマとして扱うのは難しい。 ・5. 6月にいじめの内容を配置。 ・コラムのようなページがなく、身近なこととして考えづらい。	【内容のおさえ方】 ・領域ごとにまとめるのは面白いが、前から順番にやるかどうかなど、年間指導計画を自校で工夫する必要がある。 ・34教材しかない。 ・導入動画が活用できる。 ・4つの分類ごとに分けられており、何を学んだか見れば分かる仕組みで教員も指導しやすい。	
【学習活動の多様性】 ・特設ページ「クローズアップ」や「深めよう」により多様な学習活動ができるように配慮されているが、時間が十分にとれないことも考えられる。 ・学習活動のモデルがあり、その型で進めていくことができる。	【学習活動の多様性】 ・多様な課題に向き合う教材をユニット化している。 ・教材によっては「やってみよう」とロールプレイの場面等を設けている。(中1P63,91,144)	【学習活動の多様性】 ・ウェルビーイングカードは、ゲーム感覚で、道徳授業以外でもできる。 ・「生きづらさと向き合う」などダイバーシティやLGBTについても触れている。 ・ノンフィクション話が多く、一つ一つの題材が長く、多様性は感じられない。 ・ウェルビーイングカードを中心として作られていると考えるが、読み物が多く、学習活動の多様性が少ない。	
【個人差及び地域差への配慮】 ・特記事項なし。	【個人差及び地域差への配慮】 ・絵や図の色使いが鮮やかだが、配慮が必要な生徒に合わない場合がある。	【個人差及び地域差への配慮】 ・特記事項なし。	

教科名【特別の教科 道徳】
 種目名【道徳】

B 構成・分量（系統性、関連性、発達段階への配慮、精粗の程度、分量）

東京書籍	教育出版	光村図書出版	日本文教出版
【系統性】 ・いじめ、生命尊重が各学年同じ時期に配列されている。 ・デジタルコンテンツが豊富で学びが深まる。 【関連性】 ・教材の冒頭に、関連する他教科を示している。 ・他教科との関連性はあまり感じられない。 ・二次元コードにマークが表示されており、朗読や資料などがみられる。（朗読音声とワークシートはすべての教材に用意されている） ・学年間連携の視点から、3年間登場する生徒たちが成長していくストーリー等があっても面白い。 【発達段階への配慮】 ・小学校で学習する漢字以外にフリガナが付してある。 ・特に配慮は問題ない。 ・小中連携の視点から、小学校の教材にもう一度出会う教材がある（『泣いた赤鬼』など）。 【精粗の程度】 ・特記事項なし。 【分量】 ・学校で起こりうるトラブル等を想定したものが多く、生徒自身が自分に引き当てて考えられるようになっている。 ・読みもの（長い文章）が多い。 ・学年によっては文章が長いものもある。	【系統性】 ・1年の流れが見通せるようになっている。 ・学びの道しるべが、教員側にとってわかりやすく、どう授業を作るか考えやすい。 【関連性】 ・教材は他教科や行事と関連しやすい時期に配置されている。 ・SDGsとの関連をとらえ学習しやすい。 ・「ひろば」というページを設け、教材の学びを広げたり深めたりするようにしている。 ・教材の冒頭や末尾に二次元コードが設定されている。二次元コードだけが掲載されている。 【発達段階への配慮】 ・文字量をおさえられていて、見やすい。 ・各学年に合った分量である 【精粗の程度】 ・特記事項なし。 【分量】 ・分量も中学生にあっている。 ・1年208ページ、2年192ページ、3年192ページ。 ・短めの教材、見てわかる教材が充実している。 ・文章はちょうどよい。 ・本教材は30本と補充教材5本で構成されている。	【系統性】 ・目次で、学習の流れをわかりやすく紹介している。 【関連性】 ・教材の終わりに他教科との関連を示す二次元コードがある。 ・コラムやまなびプラスでは他の教科との関連も学べる。 ・二次元コードがある教材とそうでない教材が混在している。 【発達段階への配慮】 ・付録として小学校の定番教材を載せている。 ・目に優しい色使いである。 【精粗の程度】 ・特記事項なし。 【分量】 ・各学年に合った分量である。 ・説明が詳しく書かれており、わかりやすい。 ・説明が多い分、教員の自由度は低くなる。 ・文章はちょうどよい。 ・35の題材と付録の題材が2で構成。 ・中1教科書:いじめ題材2本、人権題材3本で構成されている。	【系統性】 ・1時間の見通しがもてる紙面構成になっている。 ・学年ごとにテーマを設けて系統性の配慮をしている。 【関連性】 ・二次元コードがどの教材にも載っていて、朗読だけではなく、教員が使いやすいものになっている。 ・テーマに対応したコラム「視野を広げて」を通して他教科や地域などの関連を示している。 ・学ぶ必要がある時期にその教材を関連させている。 ・二次元コードがどの教材にも掲載されているが、二次元コードのマークだけで説明がそのページにはない。 【発達段階への配慮】 ・長期休み明けの時期にいじめに関する内容を配置している。 ・発達段階などを踏まえて身近な教材を選定している。 ・中学校で学習する漢字にフリガナをつけてある。 【精粗の程度】 ・特記事項なし。 【分量】 ・文章が長すぎるものがある。 ・35の教材で構成されている。
Gakken	あかつき教育図書	日本教科書	
【系統性】 ・特記事項なし。 【関連性】 ・生命の尊さは、すべての学年で3教材用意。 ・SDGsとつなげて学習ができる ・二次元コードがある題材とない題材が混在している。 【発達段階への配慮】 ・1年生にとっては長く難しい題材もある。 ・ルビが振ってある漢字がある。 【精粗の程度】 ・挿絵が多すぎて集中しづらい。 【分量】 ・文章が長すぎるものもある。 ・中1教科書「真の国際人 嘉納治五郎」「掃除の神様が教えてくれたこと」「吾一と京造」等が5ページの長さの文章である。	【系統性】 ・テーマごとに目次で分類されている。 ・教材始めに、登場人物がイラストで載っていて、話を追やすい。 【関連性】 ・他教科との関連性は感じられない。 ・二次元コードはあるが、全教材ではない。 ・中3P184内容一覧で関連する教科を示しているが、どのように関連しているかはわからない。 【発達段階への配慮】 ・特記事項なし。 【精粗の程度】 ・ノンフィクション、フィクション、対話形式の題材など多岐に渡っている。 【分量】 ・目次が項目ごとに分けられていてわかりやすい。 ・どの学年もちょうどよい。 ・35の教材で構成されている。	【系統性】 ・4つの分類の前に四コマ漫画があり、導入として使いやすい。 【関連性】 ・他教科との関連性は感じられない。 ・二次元コードがある題材とない題材が混在している。 【発達段階への配慮】 ・ウェルビーイングカードの利用で頭の整理や発言がしやすい。 ・中学1年生には文章が長すぎるものもある。 【精粗の程度】 ・ノンフィクションの題材が多い。 【分量】 ・内容項目ごとに並んでいて、教員は指導しやすい。 ・34の教材で付録の話はない。 ・一つの教材の文章が長い。	

C 表記・表現（文字、語句、語法、文体、記号、式、図形等の一貫性及び明確さ）

東京書籍	教育出版	光村図書出版	日本文教出版
【一貫性】 ・文の量やレイアウトはおおよそ統一されている。 ・文字のフォントが本文とコラム等の部分で違う。	【一貫性】 ・落ち着いたいて見やすいレイアウトである。 ・余白が多く、見やすい。	【一貫性】 ・落ち着いたいて見やすいレイアウトである。 ・分類で色分けされており、何を学んでいるか明確である。	【一貫性】 ・落ち着いたいて見やすいレイアウト。 ・挿絵が多く全体的にごちゃごちゃしている。
【明確さ】 ・各教材のスタートの漫画の一コマは、考えるきっかけになり、活用しやすい。 ・動画や写真、イラストなどが充実している。 ・字のフォントがちょうどよい。 ・レイアウトが見やすい。	【明確さ】 ・「教科書に出てくるマーク」がわかりづらい。 ・二次元コードにみ掲載され、その説明がない。	【明確さ】 ・マンガ・コラムなどとても読みやすい。 ・教材の扉のページに、内容項目が書いてあるのが良い。 ・挿絵が適度で取り組みやすい想像力が湧く。 ・題材の文章が縦書きであり、「考えよう」「見方をかえて」の発問が横書きになっており、見づらい。 ・二次元コードに説明書きがある。	【明確さ】 ・字がつまっいて（小さく）見えづらい。 ・二次元コードにみ掲載され、その説明がない。
Gakken	あかつき教育図書	日本教科書	
【一貫性】 ・落ち着いたいて見やすいレイアウトである。 ・イラストを中心としたページの情報が過多である。 ・分類で色分けされており、何を学んでいるか明確である。	【一貫性】 ・落ち着いたいて見やすいレイアウトである ・字の大きさ、フォントが見やすくなっている。 【明確さ】 ・項目がわかるマークで表示されている。 ・教材の上に4項目のマークが示されているが、マークよりも文字の方が分かりやすい。 ・文字が読みやすいフォント、大きさを統一されている。 ・レイアウトが見えやすい。	【一貫性】 ・字が見やすい大きさになっている。 ・シンプルなレイアウトで統一されている。 ・3学年とも挿絵が統一されており見やすい。 【明確さ】 ・見やすく、バランスがよい。 ・イラストも多くてわかりやすい。 ・字のフォントや挿絵など非常にシンプルで見やすい ・文字が小さい。 ・ビジュアルを多用し、教材の視覚化を行っている。 ・挿絵を多く取り入れ、優しい感じを与える。	

教科名【特別の教科 道徳】 種目名【道徳】

D 使用上の便宜（自主的・積極的学習、全体の内容構成）

東京書籍	教育出版	光村図書出版	日本文教出版
【自主的・積極的学習】 ・各題材に「考えよう 見つけよう」という部分があり、考えが深めやすい。 ・「プラス」の内容が授業前後に使用することで学びが深まる。 【全体の内容構成】 ・教材の冒頭に「学習のテーマ」を配置している。 ・本文の内容の振り返りがしやすく、さらに考えを深める問いかけがある。 ・「考えよう 見つけよう」の発問が非常にシンプルで分かりやすい。 ・ロールプレイ等を通して、身近なことについて考えを深めることができる。 ・目次などが見えやすく、使い方がわかりやすい。 ・目次や1年間で学ぶことが4種類の色分けで整理されているが、見づらい側面がある。 ・中1教科書P2:1年で学ぶこと、P191教材一覧は見やすくわかりやすい。 ・35教材と付録4教材(付録1教材は小学校の教材) ・教材一覧が見やすく、内容項目を含めて確認しやすい。 ・ソーシャルスキルコラムが全学年に配置され、自己肯定感を高め、対人関係を良好にするしかけがなされている。	【自主的・積極的学習】 ・授業前後の取り組みが少ない。 【全体の内容構成】 ・相手の気持ち、立場の違いなどを考えられ、わかりやすく具体的である。 ・各学年に合った内容である。 ・すべての教材に「導入」「学びの道しるべ」を設定している。 ・中学生にとって身近な悩みをピックアップして考えが深まる。 ・題材のタイトルの下に、本時の内容について考えてほしいことが取り上げられていて、見通しをもたせやすいが、先読みされることもあり得る。 ・「学びの道しるべ」で3つの問いが示されているため、教員にとってやりやすい面があるが、その発問が確かどうか、生徒の実態に合わせて検討する必要がある。 ・本教材30本と補助教材5本の構成である。	【自主的・積極的学習】 ・自分たちで問いを立てる活動に挑戦できる、てびきがある。 ・問題解決のステップが見えるようになっている。 ・道案内では、どんな風に道徳の授業をしていくのかを分かりやすくまとめており、教員が計画を立てやすい。 【全体の内容構成】 ・学びの振り返りが楽しんで振り返ることができる資料になっていて良い。 ・「考えよう」「つなげよう」「深めよう」など、自分たちで問いを考える、問題解決的な思考を育むような仕組みになっている。 ・バランスがよく構成も良い。 ・学びの記録はあって良いが活用しづらいことも考えられる。 ・題材の左に内容項目を明示しているため、キーワードが分かりやすい。 ・自分たちで問いを立てるとあるが、題材で扱っているのは少ない。	【自主的・積極的学習】 ・道徳ノートが付属されている。 ・学びのキーワードと発問例が教材ごとに示されている。 ・授業前後の取り組みが少ない。 【全体の内容構成】 ・ノートがついていて、生徒の振り返りを教員がフィードバックするのに適している。 ・道徳ノート(別冊ノート)の活用がよいのか、ワークシートがよいのか、学校により異なる。 ・現代的・社会的課題への対応、伝統文化の尊重、国際理解、SDGs等多様な学習ができる内容構成である。 ・自主的に学び考えられる内容はほとんどなく、内容が1時間で完結してしまう。
Gakken	あかつき教育図書	日本教科書	
【自主的・積極的学習】 ・タイトルの下にキーフレーズが書いてあったり、考えるヒントなどがある。 ・深めようが毎時間ある方が活用しやすい。 【全体の内容構成】 ・毎回の授業ワークシートがある方が、教員が活用しやすい。 ・学びのメモは、自分の考えを書き留められて良い。 ・振り返りシートも生徒の考えを記録するのに適している。 ・1つ1つの話で完結してしまい、つながりが感じられない。 ・「考えよう」の発問がシンプルでよい。 ・巻頭の授業の流れを図示しているところが分かりやすい。 ・デジタルコンテンツにあるワークシートの思考ツールがおもしろい。	【自主的・積極的学習】 ・役割演技や話し合いなどを行う「マイプラス」というページがある。 ・「マイプラス」、「Thinking」など内容をより深められるよう工夫されている。 【全体の内容構成】 ・振り返りシートで生徒の考えを記録しやすい。 ・巻末の学習の記録は、学期ごとと1年間の学習の記録であり、題材ごとの振り返りシートになっていない。 ・発問が「自分を見つめて考える」または「いろいろな見方で考える」と「考えを深める」で構成されている。「自分との対話」の発問が最後に記されてるが、文字が小さく、分かりづらい。 ・巻末に学期ごとの1年間の振り返りができるワークシートが用意されていて、切り取って使用でき、管理しやすい。	【自主的・積極的学習】 ・ウェルビーイングカードを利用し、思考の整理や発言の促しに役立つ。 ・ウェルビーイングカードを使うことで学びを深めることができる一方、使いこなせないことも考えられる。 【全体の内容構成】 ・考えよう、深めようの発問が非常にシンプルである。 ・いじめ・人権については4つの題材である。 ・教材の視覚化にも力を入れていて、ドラマ仕立ての動画教材や導入用の動画なども適度に盛り込まれている。 ・哲学的視野を通しての道徳学習があり、哲学者の格言にふれながら、自由、幸福、愛などといった抽象的概念について考えるコーナーがある。	

E その他特記事項

東京書籍	教育出版	光村図書出版	日本文教出版
・ワイド版である。 ・UDフォントを使用している。	・B5サイズである。 ・UDフォントを使用している。	・B5サイズより横にやや大きい。 ・評価業務支援シートがついている。	・B5サイズである。 ・漫画「ハイキュー」を題材にしている。 ・UDフォントを使用している。
Gakken	あかつき教育図書	日本教科書	
・ワイド版である。 ・学期末に書く「学びの記録」がある。 ・文字が小さい。 ・1年P16にある禁止された挨拶の内容において、挨拶の意義について扱う内容だが、挨拶の禁止については難しい指導が出てくるように予想されるため、扱いが難しい。	・B5サイズである。 ・学期ごとの「学習の記録」がある。	・ワイド版である。 ・有名な漫画家(ドラゴン桜など)が描いた表紙を使っている。	